串木野中学校統合改修工事
（電気設備）

図　面　リ　ス　ト					
電　気　設　備					
図面番号		図　面　名　称	図面番号		
E	1	電気設備　特記仕様書			
E	2	付近見取図・配置図			
E	3	電気設備　１階平面図			
E	4	管理・教室棟　~~１階　旧金工室　平面詳細図~~ ~~１階　通級指導室　平面詳細図　電灯設備~~			
E	5	管理・教室棟　１階　旧金工室　平面詳細図 １階　通級指導室　平面詳細図　コンセント 設備・弱電設備			
E	6	管理・教室棟　電気設備　２階平面図			
E	7	管理・教室棟　旧資料室　　２階　平面詳細図 少人数教室　２階　平面詳細図　電灯設備			
E	8	管理・教室棟　旧資料室　　２階　平面詳細図 少人数教室　２階　平面詳細図　コンセント 設備・弱電設備			
E	9	管理・教室棟　電気設備　３階平面図			
E	１０	管理・教室棟　３階　旧視聴覚室　平面詳細図 ３階　特別支援教室（１０組・１１組）　学年職員室平面詳細図　電灯設備			
E	１１	管理・教室棟　３階　旧視聴覚室　平面詳細図 ３階　特別支援教室（１０組・１１組）　学年職員室平面詳細図　コンセント 設備			
E	１２	管理・教室棟　３階　旧視聴覚室　平面詳細図 ３階　特別支援教室（１０組・１１組）　学年職員室平面詳細図　弱電設備			
E	１３	管理・教室棟　３階　旧第2 美術室　平面詳細図 ３階　特別支援教室（４組・８組）平面詳細図　電灯設備			
E	１４	管理・教室棟　３階　旧第2 美術室　平面詳細図 ３階　特別支援教室（４組・８組）平面詳細図　コンセント 設備　弱電設備			
E	１５	管理・教室棟　職員便所　１階平面詳細図　電灯・コンセント 設備			
E	１６	管理・教室棟　便所A　１階平面詳細図　電灯・コンセント 設備			
E	１７	管理・教室棟　便所A　２・３階平面詳細図　電灯・コンセント 設備			
E	１８	管理・教室棟　便所B　１・２・３階平面詳細図　電灯設備			
E	１９	管理・教室棟　便所B　１・２階平面詳細図　コンセント 設備			
E	２０	管理・教室棟　便所B　３階平面詳細図　コンセント 設備			

MEMO

一級建築士事務所
知事登録 第1-3-66号
立石建築設計事務所
E-mail：tateishi@po5.synapse.ne.jp
鹿児島県いちき串木野市新町161番地
TEL（0996）-32-1526
FAX（0996）-32-1356
設計者
大臣登録 第133050号
一級建築士 立石 功貴

工事名称	串木野中学校統合改修工事（電気設備）	設計年月	2024（R６）年10月
図面名称	表紙，図面リスト（電気設備）	縮尺	S=NO SCALE
図面番号	E　0		

特記仕様書

Ⅰ　工事概要　統合改修工事に伴う電気設備工事

1．工事場所　いちき串木野市日出町地内

2．建物概要

建物概要	構造	●ＲＣ　○ＳＲＣ　○Ｓ　○Ｗ	階	地上３階	延べ面積 6，515㎡
	建物	建築基準法別表第一		消防法施行令別表第一	
	用途	耐震安全性の分類　○特定の施設　○一般の施設		地域係数　●1．0　○（　　）	

Ⅱ　一般事項

1．本工事は、本特記仕様書によるほか、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和4年版），国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修の公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（令和4年版）（以下標準仕様書という）による。

2．機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事標準仕様書を適用する。

3．耐震施工は、「建築設備耐震設計・施工指針2014年版（国土交通省国土技術政策総合研究所監修）」による。

4．本工事の使用資材の品質、規格、種別等は特記事項に○印をつけたものを適用する。

5．施工計画書は、着工に先だち、別に定める様式により作成し、監督員に提出する。ただし、あらかじめ監督員の承認を受けた場合は、この限りでない。

6．本工事の施工に必要な官公庁等への手続きに要する費用は、契約金額の範囲内とする。

7．本工事の受電の日から完成引渡（手直し完了まで）の日までに積算された電気使用料は契約金額の範囲内とする。ただし、負担金の取り扱いについては、別途、協議を監督員と行うこと。

8．本工事で、特記事項に定める「立会検査を要する施工工程」に達するときは、事前に監督員へ書面にて連絡して、立会検査もしくは指示に従うこと。〔標p14　1−5−5〕

9．設計図面に明記なくとも関係法令上または機器の機能上当然必要となるものについては原則として契約金額の範囲内で施工する。ただし、軽微なものに限るものとする。

10．発生材の処置については、関係法令に基づき、適正に処理すること。〔標p11　1−3−9〕

11．各工種の施工に当たっては、関係法令に定められた有資格者を配置すること。

12．前金払について。（●を適用）

●契約金額の40％の範囲内で請求することができる。

○出来高予定額の40％の範囲内で請求することができる。

（契約会計年度出来高予定額の率は、契約金額の　　%程度、次年度　　%程度である。）

○建設工事請負契約書第41条第3項を適用し、契約会計年度に翌会計年度分の前払い金も含めて契約金額の40％の範囲内で請求することができる。

13．中間前金払い又は部分払いについて。（●を適用）

本工事において、中間前金払い又は部分払いのいずれかを選択するものとする。

1）中間前金払い

●中間前金払いを選択した場合、部分払いは行わない。

○中間前払いを選択した場合でも、契約会計年度末には出来高予定額に応じた部分払いを受けることができる。（契約会計年度出来高予定　　%）

中間前払いは契約金額の20％以内とし、前金払いとの合計額が契約額の60％を超えないものとする。

2）部分払い

2回を越えて部分払いをすることはできない。

14．「工事カルテ」の作成の必要がある場合（工事請負代金が500万以上）には、工事実績情報として「工事カルテ」を作成し、監督職員に提出し承諾を受けた後に、（財）日本建設情報総合センターに登録するとともに登録結果（登録内容確認書）の写しを監督職員に提出すること。

ただし，期間については契約締結後，土，日，祝日を除く10日以内とする。〔標p5　1.1.4〕

（受注時、変更時、完成時）

15．下請工事における管内（県内）建設業者の優先活用について

1）受注者は、工事の一部を下請に付する場合は、施工地を管轄する地域振興局等の管内に主たる営業所を有する者を使用するように努めることとする。

2）受注者は、前項で定めた建設業者を活用しない場合は、施工計画書等の提出と併せて「下請工事における管内建設業者等不活用状況報告書」を監督職員に提出すること。

3）監督職員から指示された場合、「下請業者使用実績報告書」を監督職員に提出すること。

16．県産資材等の優先使用について

1）工事に使用する資材については、県内で産出、生産または製造されたもの（以下「県産資材」という。）の優先使用に努めることとし、さらに、県産資材以外の資材等についても、県内に本店を置く資材業者等から調達するよう努めることとする。

2）受注者は、「材料使用承認願」において、全ての資材について県産資材使用の有無を記載するとともに、以下の記載する「指定資材」の中で県産資材を使用しない場合、「県産資材等不使用状況報告書」を監督職員に提出し、承諾を得なければならない。

《指定主要資材（7品目）》

生コン（レディミクストコンクリート）、コンクリート二次製品、石材類、アスファルト合材、木材、樹木、野芝

3）前項の「県産資材等不使用状況報告書」において、第1項の資材業者等から調達しない場合は、その理由を記載すること。

4）受注者は，工事完成時及び監督職員から指示された場合、「建設資材使用実績報告書」の電子（エクセル）データを監督職員に提出すること。

17．ダンプトラック等による過積載等の防止について

1）工事用資機材等の積載超過のないようにすること。

2）過積載を行っている資材納入業社から、資材を購入しないこと。

3）資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業社等の利益を不当に害することがないようにすること。

4）さし枠の装着又は物品積載装置の不正改造をしたダンプトラックが、工事現場に出入りすることがないようにすること。

5）「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下法という）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。

6）下請け契約の相手方又は資材納入業社を選定するに当たっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は、業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。

7）1）～6）のことにつき、下請契約における受注者を指導すること。

Ⅲ　特記事項

区分	項目	特記事項
共通事項	①使用資材の製造所	設計図書等に記載されているものについては特記による。特記されていないものについては、県建築課制定の電気用機材リストに記載されている製造所または同等以上の製造所とする。
共通事項	②特殊な材料と工法	標準仕様書に記載されていない特殊な材料により施工する場合は監督員の承諾を得ること。特殊な材料による施工は当該製品の指定工法による。
共通事項	③建築工事との取合	壁面、天井面等に機器取付のため必要な開口部等を設ける場合の施工の範囲は、特に監督員の指示する場合以外は、建築工事仕様書による。
共通事項	④別契約の関係工事	別契約の関係工事については、当該工事関係者と協力し、工事の円滑な進ちょくを図るものとし、疑問が生じたら監督員の指示によること。
共通事項	⑤施工過程における調整	工事現場進行の過程における調整については、監督員ならびに支庁、地域振興局建築担当職員と充分に打合せを行い、指導を受けること。
共通事項	⑥工事写真	工事写真は、工程写真と完成写真とする。工程写真は、工事工程に応じ撮影し、工事順に整理したものを受注者にて保管する。なお、工程写真の提出を監督員が指示した場合、出来高報告書と共に提出し、確認を受けること。完成写真は、工事完成時に撮影し、提出する。（但し、改修工事の場合は、着工前写真を添付すること） 写真はカラー写真とする。原則として電子媒体（デジタルカメラ）による写真を使用する。なお、次の条件を満たすものであること。 （1）デジタルカメラの有効画素数100万画素数以上、プリンターは、フルカラー300dpi以上の機能を有する機種とし、インク、用紙等は通常の使用条件のもとで3年間程度に顕著な劣化が生じないもしとする。 （2）「現行のカラー写真」と「電子媒体による写真」の混合管理は原則として行わないこと。 （3）現行のカラー写真とする場合は，監督員の承諾を受けること。 （4）受注者は、完成検査若しくは工事目的物引渡しが完了するまで写真管理に利用した電子媒体を保管すること。

分類			内容
工程写真	スラブ		各階工程配管（スケール付）
工程写真	壁柱		各階工程配管（〃）
工程写真	天井いんぺい		各階工程配管（〃）
工程写真	地中埋設	配管	各工程配管（〃）
工程写真	地中埋設	ケーブルルート	各工程（〃）
工程写真	地中埋設	接地極	各極（〃）
工程写真	マンホール	基礎	原則として1基ごと（〃）
工程写真	マンホール	内部	原則として1基ごと（〃）
工程写真	マンホール	外部	原則として1基ごと（〃） 配管挿入面の防水処理状況
工程写真	入線		工事種別ごと
工程写真	資材		機器材料ごと
完成写真			全工事および全景
その他監督員の指示した箇所			

区分	項目	特記事項
共通事項	⑦．製作図その他	下記機器については製作図を提出し監督員の承諾を得ること。 （1）各種照明器具 （2）受配電盤、分電盤、操作盤、制御盤、キュービクル、端子盤 （3）ブロックマンホール、電柱 （4）フロアダクト、ライティングダクト、ケーブルラック、バスダクト （5）変圧器、進相コンデンサ、リアクトル、アレスター （6）しゃ断器、高圧開閉器 （7）電圧調整器、静止形電源設備、発電設備 （8）構内交換装置、電気時計装置、拡声装置、非常放送装置 構内情報通信網装置、情報表示装置、映像・音響装置 誘導支援装置、呼出し装置、防犯・入退室管理装置 インターホン装置、テレビ共同受信装置、自動火災報知設備 自動閉鎖装置（自動閉鎖機構）、非常警報装置、ガス漏れ警報装置 テレビ電波障害防除装置、監視カメラ装置、駐車場管制装置 （9）その他監督員の指示するもの
共通事項	⑧．工事打合簿	工事打合簿については、電子メールにて取り交わすことができる。
共通事項	⑨．立会検査を要する施工工程〔標p14　1.5.5〕ほか	コンクリート埋込配管・・・・・・・・・・・コンクリート打込前 いんぺい配管・・・・・・・・・・・・・・・・・・・配管完了前 地下埋設配管・・・・・・・・・・・・・・・・配管完了埋戻し前 入線配線・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・入線配線施工時 機器材料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・現場搬入後 機器取付・・・・・・・・・・・・・・・・・・取付又は据付施工時 上記に示す各工程に達するときには、一般事項8などの書類により事前に監督員に書類にて連絡すること。
共通事項	⑩．工事報告	工事報告は、別に定める工事出来高報告書により毎月末の見込み出来高を当月の20日までに監督員に提出する。 （監督員が指示した場合、工事写真添付のこと）
共通事項	⑪．完成図〔標p15　1.7.2〕	発注図を施工現場と一致するよう訂正した後，下記製本およびＣＤ－ＲＯＭを提出する。 （●Ａ－4版1部，●Ａ－3縮小版2部，○Ａ－1サイズ　部）
共通事項	⑫．試験成績書〔標p13　1.5.4〕	下記事項の試験成績書1部を、出来形確認時に監督員に提出する。 （1）絶縁抵抗測定結果表（電線相互間及び電線と大地間） （2）接地抵抗測定結果表（接地箇所、接地種別ごと） （3）高圧保護継電器性能試験結果表 （4）高圧機器及び高圧ケーブル耐圧試験成績書 上記（1）～（4）については、測定年月日、天候、温度、湿度、測定者氏名及び測定器製品番号種別を記入する。 （5）テレビ共同受信電界強度測定結果表 （6）消防法関係設備合格証明書 （7）回路試験結果表 （8）その他監督員の指示するもの。 上記については該当なきは不要とする。
共通事項	⑬．申請書類〔標p5　1.1.3〕	本工事の施工に必要な官公署等への申請書類はその写しを2部ずつ作成し、完成図と一緒に提出する。
共通事項	⑭．完成図書〔標p15　1.7.1〕	本工事について設備の概要、機器取扱い要領及び保守に関する説明書、試験成績書等（保守指導案内書）を2部作成し、完成図と一緒に提出する。
共通事項	15．接地標示及びケーブル埋設標示〔標p132　2.13.14〕〔図p176　電力59〕	（1）接地標示 ア　標示方法・・・標示板 イ　標示位置・・・標示板によるときは接地極直近の屋外の見やすい位置。 ウ　標示板の寸法等は下表の数値以上とする。 （標示板：Ａ，Ｂ，Ｃ，Ｄ種　材質 黄銅板　寸法（mm）90×140×1.0t以上） 別に定める「標示基準」による。 〔標p124　2.12.4~5〕〔図p192　電力69〕（2）ケーブル埋設標示 ア　標示方法 原則として標示板、標柱、標示ピン、及びケーブルシートによる。 イ　標示位置 ケーブルシートは、全ての地中配管に布設する。ケーブルシートは、管路の深さの二分の一の深さで管路の真上に布設し、管路の埋設幅以上の幅を有すること。標示板は、ケーブルが地中へはいる位置で屋外の見やすい位置に設けること。標柱は、地中線路の曲折箇所、道路横断箇所、直線30m毎に1個設ける。また，矢印には黒色の塗料を塗り，ＧＬより若干高めに仕上げる。 ウ　標示板及び標柱の寸法等は下記の数値以上とする。 （標示板：黄銅板　90×140×1.0t以上／標柱：コンクリート　80×80×300） 別に定める「標示基準」による。
共通事項	16．マンホール〔標p83　1.18.6〕〔図p177　電力60~64〕	（1）ブロックマンホールは、下記による。（●を適用） ア　構造・・・・鉄筋コンクリート製（設計強度）21N／mm²とする。 イ　寸法・・・・図面記入寸法により監督員の承認を得ること。 ウ　蓋の構造　●鉄蓋　○化粧鉄蓋 ●簡易防水　○完全防水 エ　蓋の耐荷重 蓋の耐荷重は安全荷重を表示する。耐荷重試験はＨＡＳＳ－209によるものを基準とし、安全荷重の4倍の荷重に耐えるものであること。なお、図面仕様に明記ないときの破壊荷重は下記による。 ○Ｒ2Ｋ（20ＫＮ）　●Ｒ8Ｋ（80ＫＮ） オ　蓋の表示 マンホール蓋には下記により表示文字を鋳込みもしくは刻記する。 （ア）種別表示・・・中央部に「電」とする。 （イ）所有者表示・・周辺部に「鹿児島県」とする。 カ　防水及び水抜 （ア）ブロックマンホールの埋設にあたっては、止水材による防水処置を施して接合する。 （イ）マンホール内のパイプ挿入箇所は完全な防水処置をする。 （ウ）水抜は監督員の指示による。 キ　ケーブル支持材・・・・・監督員の指示による。 ク　その他・・・　原則として所定の貫通予定箇所以外の貫通は認めない。
共通事項	⑰．プレート	配線器具等のプレートは下記による。（●を適用） ○樹脂　○新金属　○WP　●ステンレス
共通事項	⑱．配管の塗装〔標p18　2.7.1〕	塗装の素地ごしらえは、汚れ、付着物及び油類の除去すること。（鉄面はワイヤブラシ、サンダ等でさび落しを行う。） 塗装は、素地ごしらえの後に行い、合成樹脂調合ペイント2回の塗装を行うこと。 なお，さび止めペイントは，素地ごしらえ後「一般形変性エポキシ樹脂さび止めペイント」「変性エポキシ樹脂プライマーおよび弱溶剤系変性エポキシ樹脂プライマー」とする。
共通事項	⑲．ケーブル配線〔標p119　2.10.4.6〕〔図p139　電力26〕	ケーブルのころがし配線は，ケーブルを損傷しないように支持して布設すること。
共通事項	⑳．産業廃棄物の処理	ア　産業廃棄物となる撤去機材は、産業廃棄物監理票制度（マニフェストシステム）により適正に処理し，関係書類を5年間保管すること。 イ　本工事により発生する建設廃棄物のうち，焼却施設及び最終処分場に搬入する産業廃棄物には，産業廃棄物税が課税されるので，適正に処理すること。また，産業廃棄物運搬車両については，表示及び書面備え付けの義務付けがされているので，適正に処理すること。 ウ　蛍光灯・水銀灯ランプについて処理方法を特記している場合は，水銀回収できる専門業者に処理を依頼し、引受を確認できる書類を提出すること。 エ　変圧器等の絶縁油については、油処理のできる専門業者に処理を依頼し、引受を確認できる書類を提出すること。 オ　検査時には、マニフェストシステム関係書類の控えを提出し、産業廃棄物の処理が適正に行われたことの確認を受けること。 カ　ＰＣＢ使用電気機器（特別管理産業廃棄物）は、特別管理産業廃棄物保管基準（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則）を受けた通産省通達「ＰＣＢ使用電気機器等の保管について」に基づき、金属製、プラスチック製等、耐腐食性の容器に収容し、基準に定める表示を行い、種別、数量保管場所を記載した台帳を作成し、監督員が指定する場所に引き継ぐこと。 キ　微量ＰＣＢについては特記する。
共通事項	21．建設発生土の処理	○場内処理は敷均し　○場外搬出は下記による（●を適用） 受け入れ場所（　　　　　） 受け入れ場所での処置（○敷均し　○たい積） 搬出距離（　　　）ｋｍ 処分費　○有償　○無償 上記に示す受け入れ場所・距離は参考であり，実施にあたっては監督職員と協議の上，決定する。

電力設備工事

①電線の色別〔標p46　1.7.4〕

（1）幹線及び分岐回路

電気方式	遠近の別	赤	白	黒	青	白
三相3線	左から上から近い方から	第1相	接地側第2相	非接地第2相	第3相	―
三相4線	〃	第1相	―	第2相	第3相	中性相
単相2線	〃	第1相	接地側第2相	非接地第2相	―	―
単相3線	〃	第1相	中性相	第2相	―	―
直流2線	右から上から近い方から	正極	―	―	負極	―

注記

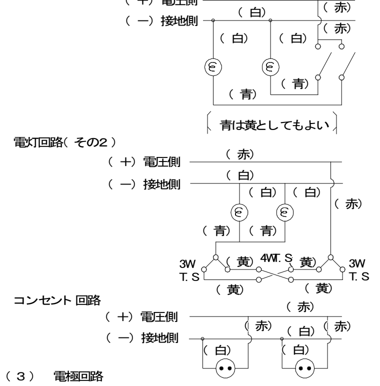
1．左右、遠近の別は、正面から見た状態とする。

2．分岐回路の色別は、分岐前と同一とする。（単相2線式の第1相が、黒色となる場合がある）

3．発電機回路の非接地第2相は、接続される商用回路の第2相の色別とする。

4．単相2線式と直流2線式の切替回路2次側は、直流2線式の配置と色別による。

（2）電灯、コンセント回路（電圧側が赤の場合）



（3）電極回路

電極方式	長	～			短
2極式	黒	白	―	―	―
3極式	黒	白	赤	―	―
4極式	黒	白	赤	緑	―
5極式	黒	白	赤	緑	黄

（緑は青としてもよい）

②絶縁抵抗値〔標p139　2.18.2〕

回路の絶縁抵抗値は下記以上の値であること。

（1）低圧の屋内、屋側電路、架空及び地中電線路
開閉器で区切ることのできる電路ごとに5MΩ以上とする。また、既設回路に新設配線を接続する場合は、必ず接続前に既設回路部分の絶縁抵抗測定を行い5MΩ以下の場合は、監督員へ報告すること。
ただし、新設部分については、おおむね100MΩ以上とする。

（2）高圧の電路
線間、対地間及び高圧と低圧間は200MΩ以上とする。ただし、新設部分については、おおむね2，000MΩ以上とする。

（3）絶縁抵抗計の測定電圧

電路の使用電圧	一般	機器の損傷が予想される場合
100V級	500V	125V
200V級	500V	250V
400V級	500V	500V
6，600V級	1，000V	――

区分	項目	特記事項
電力設備工事	③照明器具の取付〔標p132　2.14.1~3〕〔監p414　2.14.1~3〕〔図p133　電力21~23〕	（1）原則として、照明器具は、スラブその他構造体に呼び径9mm以上の吊りボルト等で取付ける。 （2）野縁受けにより支持する場合は、監督員の承諾を得ること。 （3）吊ボルトは垂直に器具を吊るものとし、インサート位置の芯出し誤差は5cm以内とする。5cmを超える誤差を生じたときはインサート調整金具等により吊ボルト位置の調整をする。 （4）監督員の指示のあるときは、取付詳細図を提出し、承諾を得ること。
電力設備工事	4．電極棒の長さ	機械設備工事と協議すること。また，別に定める「電極棒の長さの設定基準」による。
電力設備工事	⑤配線器具	図面に特記ないかぎり大角連用埋込型とする。
電力設備工事	⑥位置ボックスおよびジョイントボックスなど〔標p103　2.2.7〕	図面に明記ないかぎり位置ボックスなどは下記による。 （1）カバープレートは、原則として壁に角プレート、天井に丸プレートとする。 （2）プルボックス、ジョイントボックスは、そのプレート表面に用途を示す文字を別に定める「標示基準」により標示する。 （3）天井又は壁埋込みの場合、ボックスを埋込みすぎないようにし、塗りしろカバーと仕上がり面とが約10mm程度以上埋込みすぎた場合は継ぎわくを使用する。ただし、ボード張りでボード裏面と塗りしろカバーの間が5mm程度に施工した場合は、この限りでない。 （4）ネジ類は、ボックス長さに応じた適正な長さとし、ステンレスあるいは黄銅製とする。
電力設備工事	⑦機器の取付高さ〔監p414　2.14.3〕	（1）各機器の取付高さは、原則として下記による。（下表） （2）上記高さに取付困難な場合は監督員の承諾を得ること。

品名		中心高さ（mm）
分電盤、操作盤等		床上 1，500または、盤上端 1，900以下
スイッチ		床上 1,300
シルバー住宅用スイッチ		床上 1,100
手元開閉器、マグネット押釦		〃 1,500
引込開閉器		地上 1,800~2,200
屋外側壁灯		〃 2,500~3,500
自動点滅器		〃 3,000~4,000
コンセント	一般室（事務室等）	床上 300
コンセント	工場作業室、洗濯室等	〃 800~1,300
コンセント	壁付台、作業台上	台上 150~300
コンセント	和室及び住宅内	床上 200

区分	項目	特記事項
電力設備工事	⑧分電盤制御盤〔標p44　1.7~12〕	（1）分電盤、制御盤は標準仕様書による。 制御盤は、原則として露出型とする。 （2）主幹用配線用しゃ断器（漏電しゃ断器の場合も含む）のしゃ断電流は、特記のない場合5，000Ａ以上とする。 なお、漏電しゃ断器は、ＪＩＳマーク表示品とし単相3線式電路に設ける場合は、中性線欠相保護機能付とする。 （3）自立型の場合の底板（●を適用） ●要　○不要 （4）屋外盤の扉はパチン錠付とする。
電力設備工事	⑨ヒューズ等の予備数〔標p55　1.7.7〕	制御盤、配電盤などの表示灯用ランプ、ヒューズ類の予備品は、キャビネットごとに現用数の20％とし、種別および定格ごとに1組以上とする。
電力設備工事	10．電柱および装柱材料	図面仕様に明記ないときは、標準仕様書（p82　1．18）による。
電力設備工事	11．照明器具等〔標p35　1.4〕〔図p47　電力1~20〕	照明器具は、国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修の公共建築工事標準図（電気設備工事編）（令和4年版）による他、図面特記、凡例および製作図による。 なお、撤去再取付機器については、撤去前に動作確認を行うこと。
電力設備工事	12．ボックスの絶縁塗装	金属製の各種位置ボックス等の内面には絶縁塗装を施す。 なお絶縁塗装は必ず入線前に行うこと。 ただし、焼付塗装済みのボックスはこの限りでない。 図面に特記あるときを除き、本特記仕様書その他の1項による。
電力設備工事	13．避雷針　避雷導線　避雷接地極〔標p81　1.16〕〔図p167　電力50~51〕	（1）避雷突針　クロムメッキ（●を適用） ●国土交通省型　ＬＲ1，○国土交通省型　ＬＲ2 （2）避雷導線（●を適用） 銅より線　○30㎟　●38㎟　○40㎟ （3）導線保護管（●を適用） ○黄銅管、●硬質ビニル管 （4）接地用端子箱（●を適用） ○黄銅製箱　●ステンレス箱　○合成樹脂箱 （5）接地極（接地抵抗値はおおむね5Ω以下とする） ア　主極・・・銅板　1．5×900×900以上のもの1枚 イ　補助極・・・銅棒（14φ×1，500）
電力設備工事	14．接地工事および接地極〔図p172　電力55~58〕	図面に特記あるときを除き下記による。 （1）接地極に用いる銅棒は（14φ×1，500） （2）接地抵抗値については、おおむねＡ、Ｃ種5Ω、Ｄ種50Ωを目標とする。 既設接地端子及び接地線を利用するときは、事前に接地抵抗値を測定し法定値以内であることを確認すること。 （3）標準仕様書の（2・13・5）による接地工事の省略等を適用する場合は、必ず監督員の承諾を得ること。
電力設備工事	⑮．金属管配線〔標p102　2.2.5〕〔監p342　2.2.5〕	（1）アースボンド線の太さは標準仕様書（表2．2．1）による。 （2）アースボンドは、ラジアスクランプによる。
受変電設備工事	1．相の色別	図面仕様に明記ないときは，標準仕様書（p148　1，1，4）による。
受変電設備工事	2．高圧母線のサイズ	図面に明記ないときは下記による。（●を適用） OE　○8㎟　○14㎟　○22㎟　●38㎟
受変電設備工事	3．受配電盤〔標p145　1.1〕	（1）標準仕様書によるほか、屋外形にあっては横雨が侵入し難い構造とし、ドアには、ハンドルと連動する上下の押え金具を設ける。なお両開きドアの場合は左右それぞれ設ける。 （2）内部照明付とする。
受変電設備工事	4．接地工事および接地極	本特記仕様書電力設備工事の14項による。
受変電設備工事	5．母線相互の間隔など〔標p146　1.1.2〕	（1）母線相互の間隔及び母線とこれを支持する造営材との離隔距離の最小値は、標準仕様書（表1．1．2）による。 （2）閉鎖配電盤及び半閉鎖配電盤の高圧配線絶縁距離は標準仕様書（表1．1．2）による。
受変電設備工事	6．ヒューズ等の予備数	ヒューズ等の予備数は本特記仕様書電力設備工事の9項による他、電力ヒューズについては種別および定格ごとに1組以上とする。
受変電設備工事	7．絶縁抵抗値	本特記仕様書電力設備工事の2項による。
受変電設備工事	8．その他	図面仕様によるほか、高圧受電設備規程及び配電規程等による。 電気室内の配線用遮断器等の回路名称については、棟名及び盤名を記入すること。
発電設備工事	1．発電装置〔標p249　第5編第1章〕	図面仕様によるほか下記による。（●を適用） （1）発電機 通風方式　●自己通風式　○強制風冷式 （2）ディーゼル機関、タービン機関 共通台床式で防振装置付とする。 始動方式　●電気式　○圧縮空気式 （3）充電装置 充電器は自動定電圧装置および過充電防止装置付とする。
発電設備工事	2．電線の色別	本特記仕様書電力設備工事の1項による。
発電設備工事	3．防災用発電機〔標p249　1.1.1〕〔監p607　1.1.1(1)~(3)〕	消防法等による非常電源としての発電設備は、消防法及び建築基準法に適合したものとする。
通信情報設備工事	1．電線の色別〔標p405　2.1.3〕	（1）電線の色別は下表による。 （2）通信線の色別順は、青・黄・緑・赤・紫の順とする。

配線種別	マイナスまたは共通	電圧側
電気時計	赤または黒	青
拡声	白	黒、黄または赤
火災報知	白	赤（表示線）
火災報知	白	黒（電話線）
火災報知	白	青（ベル線）
火災報知	白	黄（確認ランプ）
接地線	緑または緑／黄	

区分	項目	特記事項
通信情報設備工事	2．端子盤	図面仕様に明記ないときは、標準仕様書（p334　1．4）による。
通信情報設備工事	3．電柱及び装柱材料	図面仕様に明記ないときは，標準仕様書（p393　1．20）による。
通信情報設備工事	4．接地工事および接地極	接地極は、本特記仕様書電力設備工事の14項による。
通信情報設備工事	5．ヒューズ等の予備品	ヒューズ等の予備数は本特記仕様書電力設備工事の9項による他，図面仕様に明記ないときは，標準仕様書（p340　1．4．6ほか）による。
通信情報設備工事	⑥機器の取付高さ	（1）各種機器の高さは、原則として下表による。 （2）上記高さに取付困難な場合は監督員の承諾を得ること。

品名		中心高さ（mm）
電話用位置ボックス		床上 300または、タタミ上 200
親時計		床上 1,800
小時計		床上 2,300
スピーカー		床上 2,300
音量調整器		床上 1,300
表示器・電鈴		床上 2,300
同上操作スイッチ等		床上 1,300
インターホン		親機 床上 1，400 子機 床上 1，000
テレビアンテナ端子		床上 300または、タタミ上 200
端子盤		床上 750または、タタミ上 1，500
火災報知設備	P形発信機	床上 800~1，500
火災報知設備	標識灯（単独）	床上 2，100
火災報知設備	電鈴（単独）	床上 2，300
火災報知設備	分布型感知器（単独）	床上 1，800
火災報知設備	総合盤	床上 800~1，500
火災報知設備	受信機操作部	床上 800~1，500
火災報知設備	副受信機	床上 800~1，500

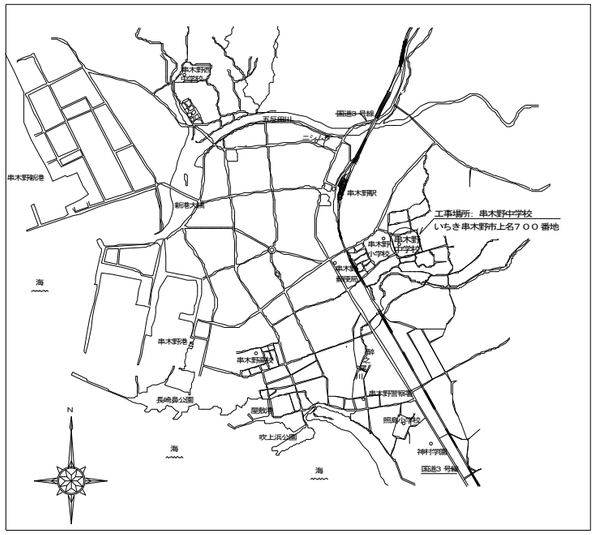
区分	項目	特記事項
通信情報設備工事	⑦位置ボックスおよびジョイントボックス	本特記仕様書電力設備工事の6項による。
通信情報設備工事	⑧絶縁抵抗値	（1）測定は、測定場所に適合した電圧の絶縁抵抗計を使用すること。 （2）1回路又は1系統当たり線間、対地間共5MΩ以上とする。但し，新設部分においては、おおむね50MΩ以上とする。 （3）機器取付後の測定可能な絶縁抵抗値は1MΩ以上とする。
その他	①塗装〔標p10　1.3.8〕	盤、プルボックス、配管等の塗装の仕上色については、美観を考慮の上決定し建物壁面と同色系とすること。ただし、建築美観その他の理由で不適と認められるときは、監督員の指示による。 標準色:　・屋内　2．5Ｙ9／1　・屋外　5Ｙ7／1 なお、盤・プルボックスについては，十分なさび止め処理を施し、アクリル焼き付け又は、粉体塗装を行うこと。 塗料、その他の化学製品の取り扱いに当たっては、当該製品の製造者が作成した化学物質等安全データシート（ＳＤＳ）を常備し、記載内容の周知徹底を図り、作業者の健康、安全の確保及び環境保全に努める。
その他	2．化学物質を放散する建築材料等〔標p18　2.7.1〕	塗料・接着剤等の材料については、原則としてホルムアルデヒド等揮発性有機化合物の放散量が小さく建築基準法の規制対象外である「Ｆ☆☆☆☆」の材料を使用すること。
その他	③解体等の作業における石綿対策	大気汚染防止法、廃棄物処理法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則、その他石綿処理に関する諸法令等に基づき、石綿含有建材に係る調査及び施工を行うこと。 調査が必要な場合は、下記によるものとする。 （1）調査範囲は原則として施工範囲の各施工部位とする。 （例）機器・点検口の設置に伴う天井改修部分 配管・配線を固定・貫通する内壁・外壁の部分 その他施工に伴い撤去・改修を行う部分 （2）調査は、目視・既存図面・発注者から提供される資料等により行うこと。 （3）調査結果を取りまとめ、監督職員に提出するとともに現場に備え付けること。 （4）調査の結果、施工部位に含有建材の使用が確認された場合は、その対応について監督職員と協議することとする。 （5）協議の結果必要と認められれば、契約書に基づき検体分析及び石綿飛散防止対策に関する設計変更を行う場合がある。
その他	④機器及び材料〔標p11　1.4.1〕	国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）に定めるところにより、環境負荷を低減できる材料を選択するよう努める。
その他	5．改訂日	R060502

※この特記仕様書における参考ページの略号は以下の通りとする。
標＝標準仕様書，監＝管理指針，図＝標準図

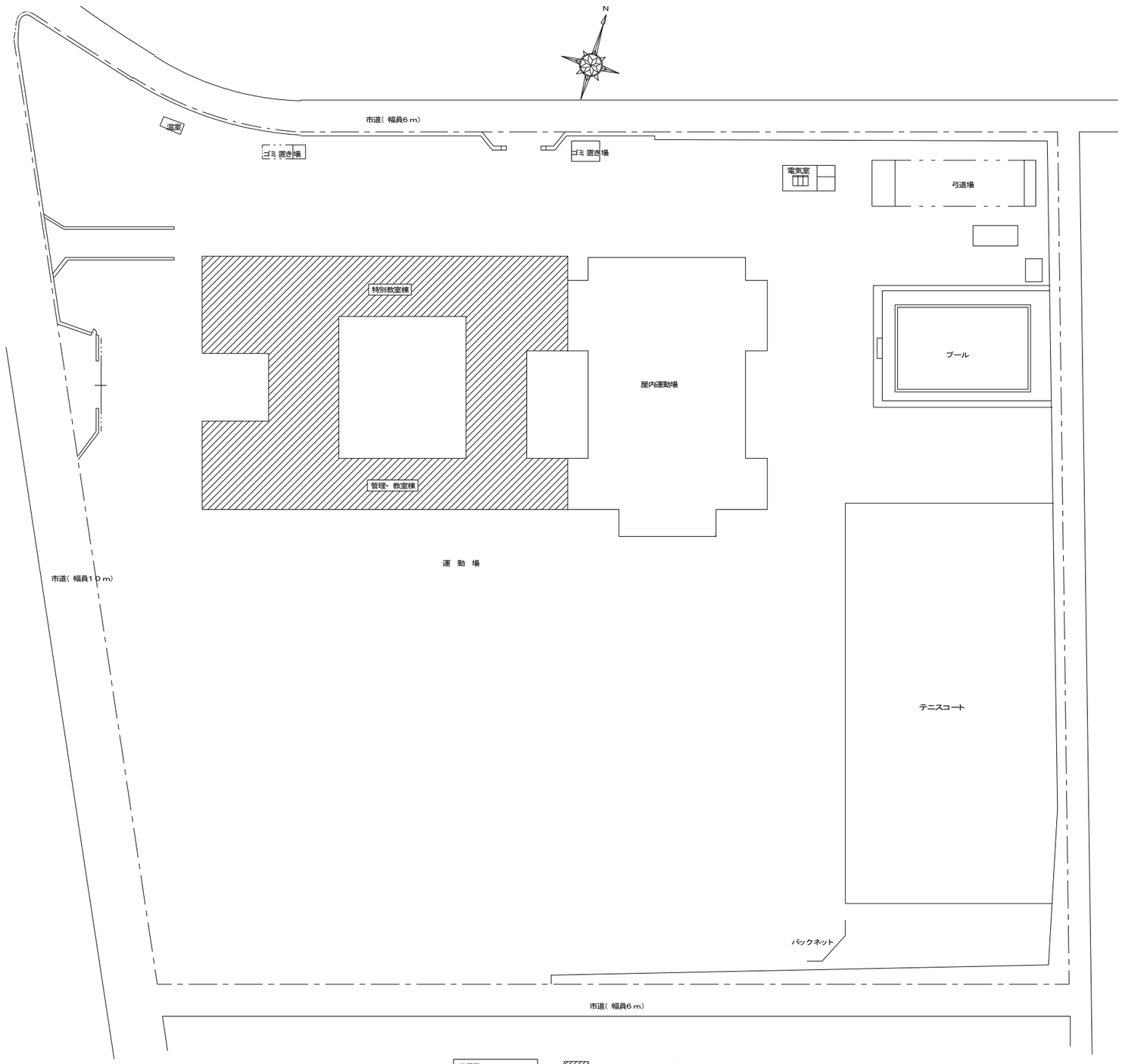
MEMO

一級建築士事務所
知事登録　第1－3－66号
立石建築設計事務所
E-mail:tateishi@po5.synapse.ne.jp
鹿児島県いちき串木野市緑町161番地
TEL　(0996)-32-1526
FAX　(0996)-32-1356
設計者
大臣登録　第133050号
一級建築士　立石　功貴

工事名称	串木野中学校統合改修工事（電気設備）	設計年月	2024（R．6）年10月	図面番号
図面名称	電気設備　特記仕様書	縮尺	S=1/200	E　1



付近見取図　No SCALE



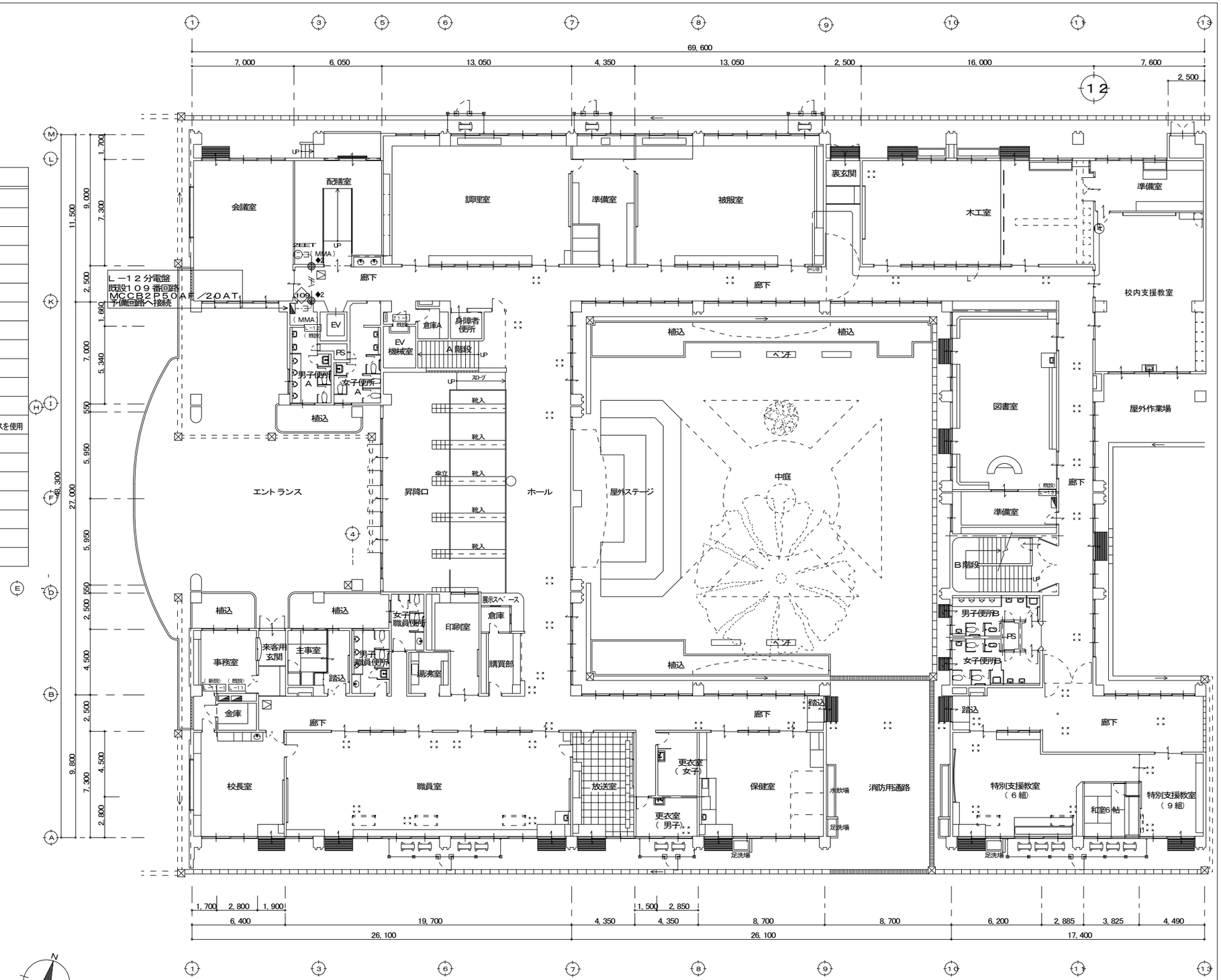
配置図　S＝1／500

は、工事対象建物を示す。

MEMO	一級建築士事務所 知事登録　第1－3－66号 立石建築設計事務所 E-mail：tateishi@po5.synapse.ne.jp	設計者 大臣登録　第133050号 一級建築士　立石　功貴	工事名称 串木野中学校統合改修工事（ 電気設備）	設計年月 2024（R.6）年10月	図面番号 E 2
	鹿児島県いちき串木野市緑町１６１番地 TEL　（0996）－32－1526 FAX　（0996）－32－1356		図面名称 電気設備　付近見取図・配置図	縮尺 S=1/500	

凡 例 表

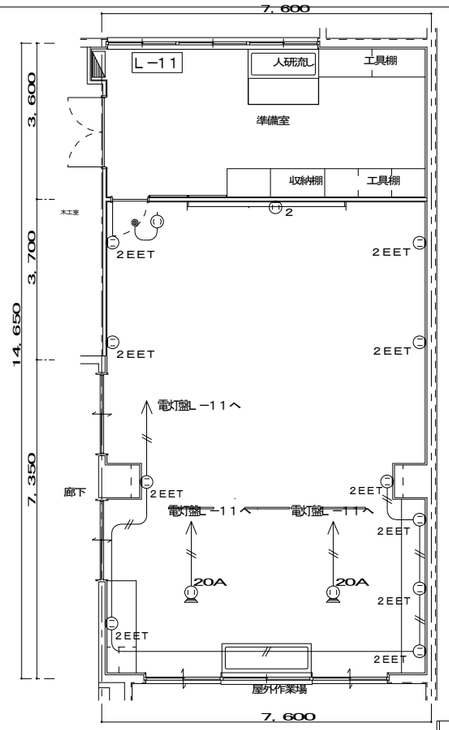
記 号	名 称	仕 様	備 考
(既設)	既設分電盤	鋼板製 埋込型	
(既設)	既設端子盤	鋼板製 埋込型	
2EET	埋込コンセント	2P15A×2 EET	
2(既)	既設埋込コンセント	2P15A×2	既設のまま
2E(既)	既設埋込コンセント	2P15A×2 ET	既設のまま
R	テレビ用直列ユニット	CS−7F−RWE 未端用	
L	情報用アウトレット	Cat 6A C付	
AP	既設アクセスポイント		既設のまま
	照明器具 A 埋込型	照明器具姿図参照	
	配線	EM−EEF2.0−3C(1C:E)	
5C	配線	EM−S−5C−FB	
	配線	EM−UTP CAT6A−4P	
(MMA)	モール保護部	メタルモールA型	天井突出し部はコーナボックスを使用
	配線・配管	天井ころがし	
◆1	壁貫通	保護管 E25 コア抜き径 32Φ	
◆2	壁貫通	保護管 E19 コア抜き径 25Φ	
※	既設端線に接続		
	二重天井内はケーブルころがしとし、壁内は電線管(PF管)にて保護する。		
	細線は既設を示す。		
	天井点検口	450×450 開口補強共	



【 改修後】

1階平面図 S=1/200

MEMO	一級建築士事務所 知事登録 第1−3−66号 立石建築設計事務所 E-mail:tateishi@po5.synapse.ne.jp	設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称 串木野中学校統合改修工事(電気設備)	設計年月 2024(R.6)年10月	図面番号 E 3
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地 TEL (0996)−32−1526 FAX (0996)−32−1356		図面名称 電気設備 1階平面図	縮尺 S=1/200	



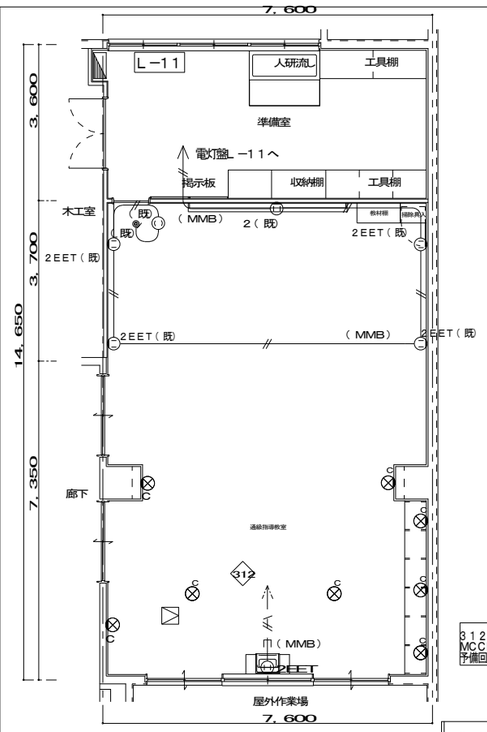
凡 例 表 【撤去】

記 号	名 称	仕 様	備 考
	既設分電盤	電灯分電盤L －１１	
2	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×２	
2EET	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×２　ＥＥＴ	
20A	フロアコンセント	２Ｐ２０Ａ×１	
	天井コンセント	２Ｐ１５Ａ×１	
	埋込スイッチ	１Ｐ１５Ａ×１	
	配線	ＩＶ１．６×２	配線のみ撤去
	配線	ＩＶ２．０×２	配線のみ撤去
	細線は既設を 示す。		

【 改修前】

1階　旧金工室　平面詳細図　S＝1／100

（コンセント 設備）



312番回路
MCCB2P50AF／20AT
予備回路へ接続

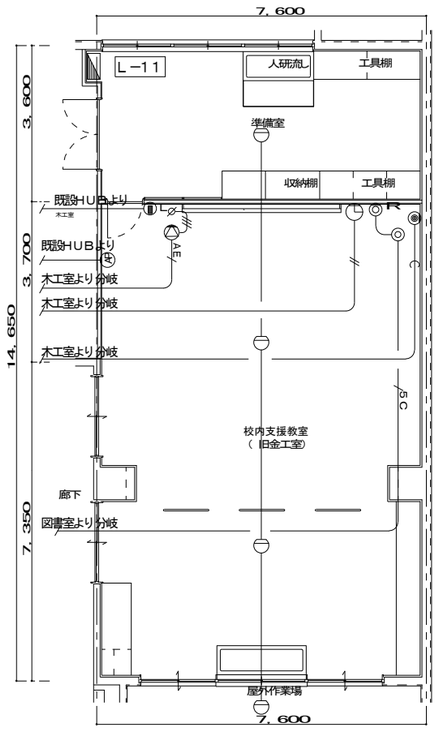
凡 例 表

記 号	名 称	仕 様	備 考
	既設分電盤	電灯分電盤L －１１	
2	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×２	ステンレスプレート メタルモール用　ボックスの上取付
2EET	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×２　ＥＥＴ	ステンレスプレート メタルモール用　ボックスの上取付
2（既）	既設埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×２	既設のまま
2EET（既）	既設埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×２　ＥＥＴ	既設のまま
（既）	既設天井コンセント	２Ｐ１５Ａ×１	既設のまま
（既）	既設埋込スイッチ	１Ｐ１５Ａ×１	既設のまま
C	カバープレート	角型　ステンレス製	
C	カバープレート	角型　ステンレス製	
	配管・配線	天井ころがし	
（MMB）	配管・配線	モール保護部　　メタルモールＢ型	天井突出し部はコーナボックスを使用
	配管・配線	ＥＥＦ２．０－３Ｃ　１Ｃ：Ｅ	天井ころがし
（MMB）	配管・配線	ＥＥＦ２．０－３Ｃ　１Ｃ：Ｅ	メタルモールＢ型
	二重天井内はケーブルころがしとし、壁内は電線管（ＰＦ管）にて保護する。		
	細線は既設を示す。		

【 改修後】

1階　校内支援教室　平面詳細図　S＝1／100

（コンセント 設備）



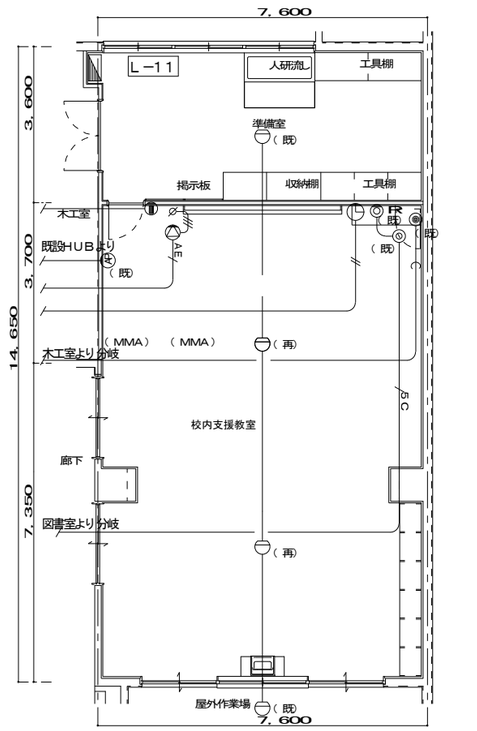
凡 例 表 【撤去】

記 号	名 称	仕 様	備 考
	壁掛スピーカー	３Ｗ	既設のまま
	アッテネーター	３Ｗ　ステンレスプレート	既設のまま
	子時計		既設のまま
	電話用アウトレット	電話用　６極４芯　Ｃ付	既設のまま
L	情報用アウトレット	Ｃａｔ６Ａ　Ｃ付	既設のまま
	既設アクセスポイント		既設のまま
	テレビ用直列ユニット	ＢＳ－７Ｆ－７	既設のまま
R	テレビ用直列ユニット	ＣＳ－７Ｆ－ＲＷＥ　末端用	既設のまま
	差動式スポット 型感知器	２種	撤去後再取付
	配線	ＩＶ１．６×２	既設のまま
	配線	ＡＥ１．２－３Ｃ	既設のまま
	配線	ＡＥ０．９－２Ｐ	既設のまま
	配線	ＡＥ１．２－２Ｐ	既設のまま
5C	配線	５Ｃ－ＦＢ	既設のまま
C	空配管	PF16	
※	既設配線に接続		
	細線は既設を示す。		

【 改修前】

1階　旧金工室　平面詳細図　S＝1／100

（弱電設備）



凡 例 表

記 号	名 称	仕 様	備 考
	壁掛スピーカー	３Ｗ	既設のまま
	アッテネーター	３Ｗ　ステンレスプレート	既設のまま
	子時計		既設のまま
	既設電話用アウトレット	電話用　６極４芯　Ｃ付	既設のまま
R	テレビ用直列ユニット	ＣＳ－７Ｆ－ＲＷＥ　末端用	既設のまま
L	情報用アウトレット	Ｃａｔ６Ａ　Ｃ付	既設のまま
	既設アクセスポイント		既設のまま
	アウトレットボックス	メタルモールＡ型用	
（再）	差動式スポット 型感知器	２種	撤去後再取付
	配線	ＥＭ－ＩＥ１．６×２	
	配線	ＥＭ－ＡＥ１．２－３Ｃ	
	配線	ＥＭ－ＡＥ０．９－２Ｐ	
	配線	ＥＭ－ＡＥ１．２－２Ｐ	
5C	配線	ＥＭ－Ｓ－５Ｃ－ＦＢ	
L	配線	ＥＭ－ＵＴＰ　ＣＡＴ６Ａ－４Ｐ	
C	空配管	PF16	
	配線	天井ころがし	
（MMA）	モール保護部	メタルモールＡ型	天井突出し部はコーナボックスを使用
	二重天井内はケーブルころがしとし、壁内は電線管（ＰＦ管）にて保護する。		
※	既設配線に接続		
	細線は既設を示す。		

【 改修後】

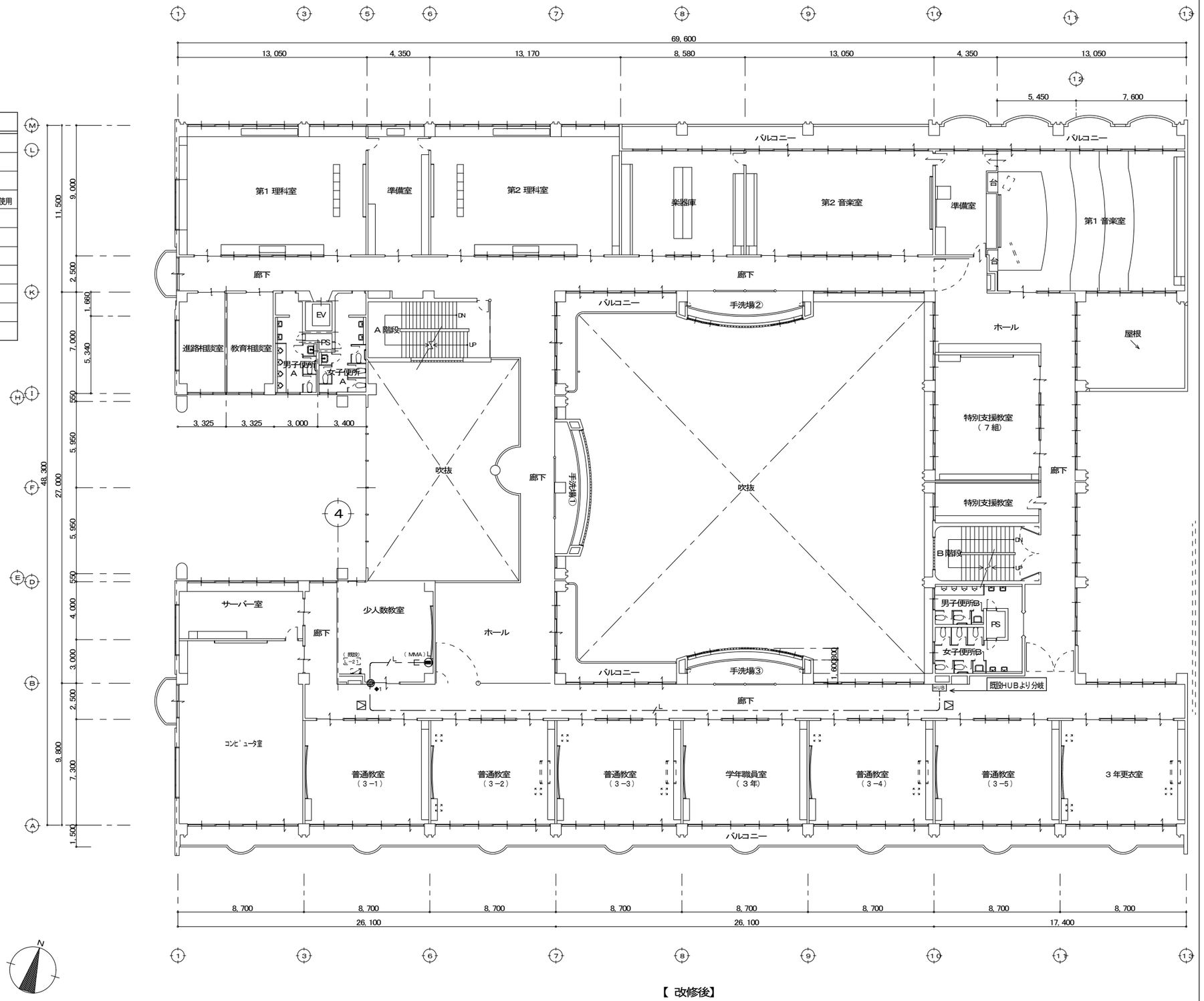
1階　校内支援教室　平面詳細図　S＝1／100（弱電設備）

MEMO	一級建築士事務所 知事登録　第1－3－66号	立石建築設計事務所 E-mail：tateishi@po5.synapse.ne.jp	設計者 大臣登録　第133050号 一級建築士　立石　功貴	工事名称 串木野中学校統合改修工事（電気設備）	設計年月 2024（R.6）年10月
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地	TEL　（0996）-32-1526 FAX　（0996）-32-1356		図面名称 1階　旧金工室　平面詳細図 1階　通級指導室　平面詳細図　コンセント 設備・弱電設備	縮尺 S=1/100

図面番号 E 5

凡 例 表

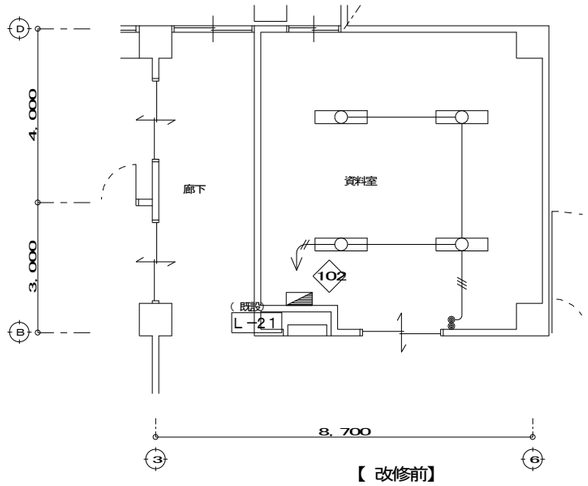
記 号	名 称	仕 様	備 考
（既設）	既設分電盤	鋼板製 埋込型	
L	情報用アウトレット	Cat６A C付	
L	配線	EM−UTP CAT6A−4P	
E（MMA）	モール保護部	メタルモールA型	天井突出し部はコーナボックスを使用
	配線・配管	天井ころがし	
※	既設配線に接続		
	二重天井内はケーブルころがしとし、壁内は電線管（PF管）にて保護する。		
	細線は既設を示す。		
◎◆1	壁貫通	保護管 E25 コア抜き径 32Φ	
▷	天井点検口	450×450 開口補強共	



【 改修後】

２階平面図 S=1／200

ME MO	一級建築士事務所 知事登録 第1−3−66号	立石建築設計事務所 E−mail：tateishi@po5.synapse.ne.jp	設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称 串木野中学校統合改修工事（電気設備）	設計年月 2024（R.6）年10月	図面番号
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地	TEL （0996）−32−1526 FAX （0996）−32−1356		図面名称 電気設備 ２階平面図	縮尺 S=1/200	E 6

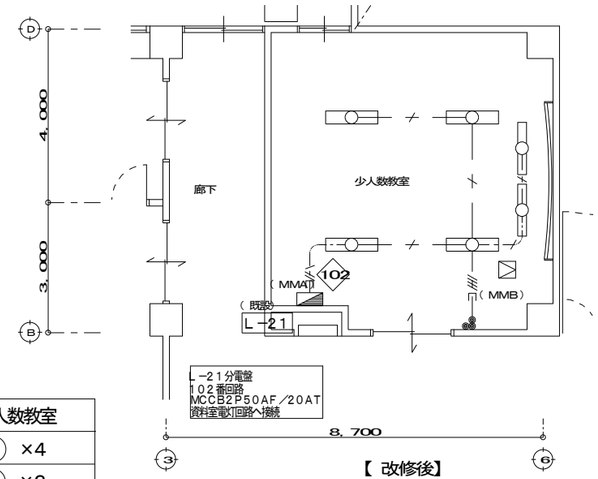


【 改修前】

旧資料室 2階 平面詳細図 S=1／100

（電灯設備）

資料室
Ⓐ ×4



【 改修後】

少人数教室 2階 平面詳細図 S=1／100

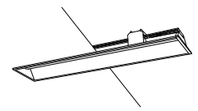
（電灯設備）

少人数教室
Ⓐ ×4
Ⓑ ×2

照明器具姿図（参考）

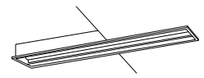
A	LEDスクールコンフォート 埋込型	LRS3SA20－4－66
	開口補強共	

器具光束：6750l m以上



B	LED黒板灯 埋込型	LRS8－4－58
	開口補強共	

器具光束：5960l m以上



凡 例 表 【撤去】

記 号	名 称	仕 様	備 考
（既設）	既設分電盤	電灯分電盤L －21	
	照明器具 A 埋込型	FL40W－2 露出型	撤去
L	埋込スイッチ	1P15A×1 1PL4A×1	撤去
	配線	IV1.6×2 管内	配線のみ撤去
	配線	IV2.0×2 管内	配線のみ撤去
	配線	IV1.6×4 管内	配線のみ撤去

凡 例 表

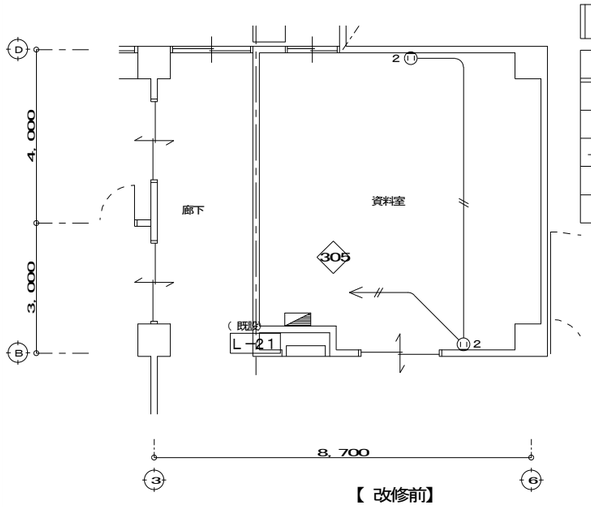
記 号	名 称	仕 様	備 考
（既設）	電灯分電盤	電灯分電盤L －21	既設のまま
	照明器具 A 埋込型	照明器具姿図参照	
	照明器具 B 埋込型	照明器具姿図参照	
	埋込スイッチ	1P15A×3	ステンレスプレート
（MMA） E	配線・配管	メタルモールA型保護	
	配線・配管	天井内コロガシ	
	配線・配管	EM－EEF2.0－3C （1C：E）	保護管（PF22）
	配線・配管	EM－EEF1.6－3C （1C：E）	保護管（PF16）
	配線・配管	EM－EEF1.6－2C＋EM－EEF1.6－2C	保護管（PF22）
	天井点検口	450×450 開口補強共	

天井内はころがし配線とし、壁内は電線管（PF管）にて保護する。

MEMO

一級建築士事務所 知事登録 第1－3－66号
立石建築設計事務所
E－mail：tateishi@po5.synapse.ne.jp
鹿児島県いちき串木野市緑町161番地
TEL （0996）－32－1526
FAX （0996）－32－1356
設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴

工事名称	設計年月	図面番号
串木野中学校統合改修工事（電気設備）	2024（R.6）年10月	E 7
図面名称 旧資料室 2階 平面詳細図 少人数教室 2階 平面詳細図 電灯設備	縮尺 S=1/100	



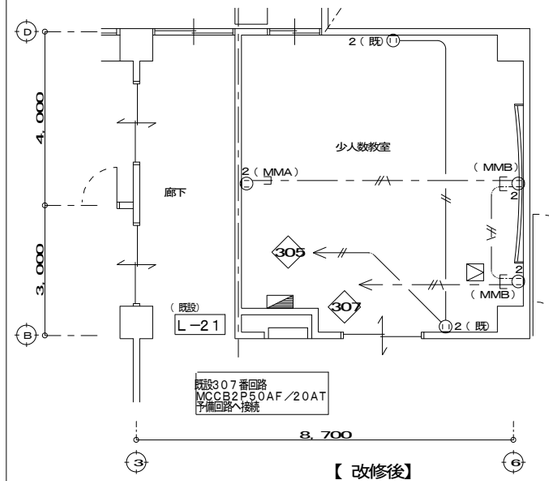
【 改修前】

旧資料室 2階 平面詳細図 S=1／100

（コンセント設備）

凡 例 表 【撤去】

記 号	名 称	仕 様	備 考
（既設）	既設分電盤	電灯分電盤L －２１	
2	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×2	既設のまま
//	配線	ＩＶ２．０×2	既設のまま
	細線は既設を示す。		



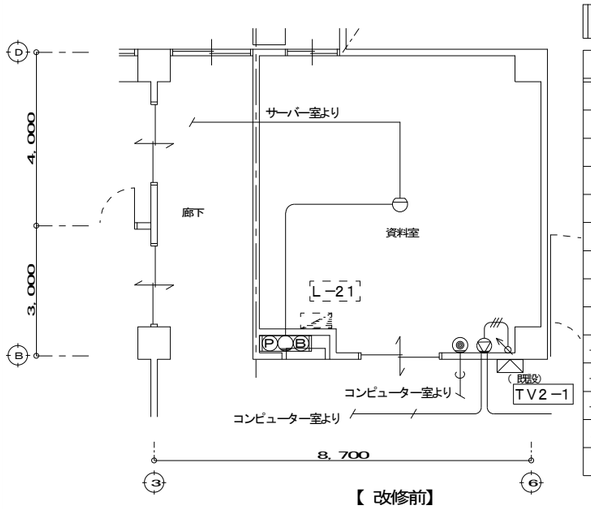
【 改修後】

少人数教室 2階 平面詳細図 S=1／100

（コンセント設備）

凡 例 表

記 号	名 称	仕 様	備 考
（既設）	電灯分電盤	電灯分電盤L －２１	
2	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×2	
2（既）	既設埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×2	
（MMB）	配管・配線	モール保護部　　メタルモールB型	天井突出し部はコーナボックスを使用
—//—··	配管・配線	ＥＥＦ２．０－３Ｃ　１Ｃ：Ｅ	天井ころがし
	二重天井内はケーブルころがしとし、壁内は電線管（ＰＦ管）にて保護する。		
	細線は既設を示す。		



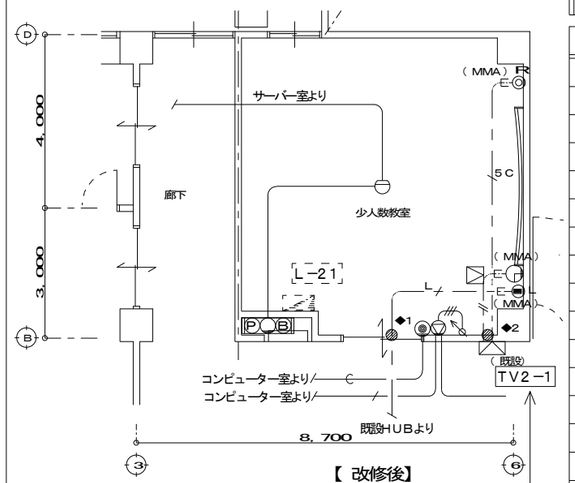
【 改修前】

旧資料室 2階 平面詳細図 S=1／100

（弱電設備）

凡 例 表 【撤去】

記 号	名 称	仕 様	備 考
（既設）	テレビ機器収納箱	テレビ機器収納箱ＴＶ２－１	
	壁掛スピーカー	３Ｗ	既設のまま
	アッテネーター	３Ｗ　ステンレスプレート	既設のまま
	電話用アウトレット	電話用　６極4 芯　Ｃ付	既設のまま
	差動式スポット型感知器	２種	撤去後再取付
P B	総合盤	埋込型　B P　組込	既設のまま
	表示灯	ＡＣ２４Ｖ	既設のまま
B	火災警報ベル	ＤＣ２４Ｖ	既設のまま
P	Ｐ型発信機	Ｐ型1 級	既設のまま
//	配線	ＡＥ１．２－３Ｃ	既設のまま
	配線	ＡＥ０．９－２Ｐ	既設のまま
/	配線	ＡＥ１．２－３Ｐ	既設のまま
C	空配管	ＰＦ１６	既設のまま
	細線は既設を示す。		



【 改修後】

少人数教室 2階 平面詳細図 S=1／100

（弱電設備）

テレビ機器収納箱ＴＶ２－１
時計設備
放送端子盤より分岐
テレビ設備
２分配器を取付接続

凡 例 表

記 号	名 称	仕 様	備 考
（既設）	既設テレビ機器収納箱	テレビ機器収納箱ＴＶ２－１	
	壁掛スピーカー	３Ｗ	既設のまま
	アッテネーター	３Ｗ　ステンレスプレート	既設のまま
	子時計		
	電話用アウトレット	電話用　６極4 芯　Ｃ付	既設のまま
FR	テレビ用直列ユニット	ＣＳ－７Ｆ－ＲＷＥ　末端用	
L	情報用アウトレット	Ｃａｔ６Ａ　Ｃ付	
	差動式スポット型感知器	２種	撤去後再取付
P B	機器収納箱	埋込型　B P　組込	既設のまま
	表示灯	ＡＣ２４Ｖ	既設のまま
B	火災警報ベル	ＤＣ２４Ｖ	既設のまま
P	Ｐ型発信機	Ｐ型1 級	既設のまま
◆1	壁貫通	保護管　Ｅ２５　コア抜き径　３２Φ	
◆2	壁貫通	保護管　Ｅ１９　コア抜き径　２５Φ	
//	配線	ＥＭ－ＡＥ１．２－２Ｃ	
	配線	ＥＭ－ＡＥ０．９－２Ｐ	既設のまま
L	配線	ＥＭ－ＵＴＰ６Ａ－４Ｐ	
5C	配線	ＥＭ－Ｓ－５Ｃ－ＦＢ	
C	空配管	ＰＦ１６	既設のまま
— —	配線	天井ころがし	
E（MMA）	モール保護部	メタルモールA 型	天井突出し部はコーナボックスを使用
	二重天井内はケーブルころがしとし、壁内は電線管（ＰＦ管）にて保護する。		
※	既設配線に接続		
	細線は既設を示す。		

MEMO

一級建築士事務所
知事登録 第1－3－66号
立石建築設計事務所
E-mail：tateishi@po5.synapse.ne.jp
鹿児島県いちき串木野市緑町１６１番地
TEL （0996）-32-1526
FAX （0996）-32-1356
設計者
大臣登録 第133050号
一級建築士 立石 功貴

工事名称　串木野中学校統合改修工事（電気設備）

図面名称　旧資料室　２階　平面詳細図
少人数教室　２階　平面詳細図　コンセント設備・弱電設備

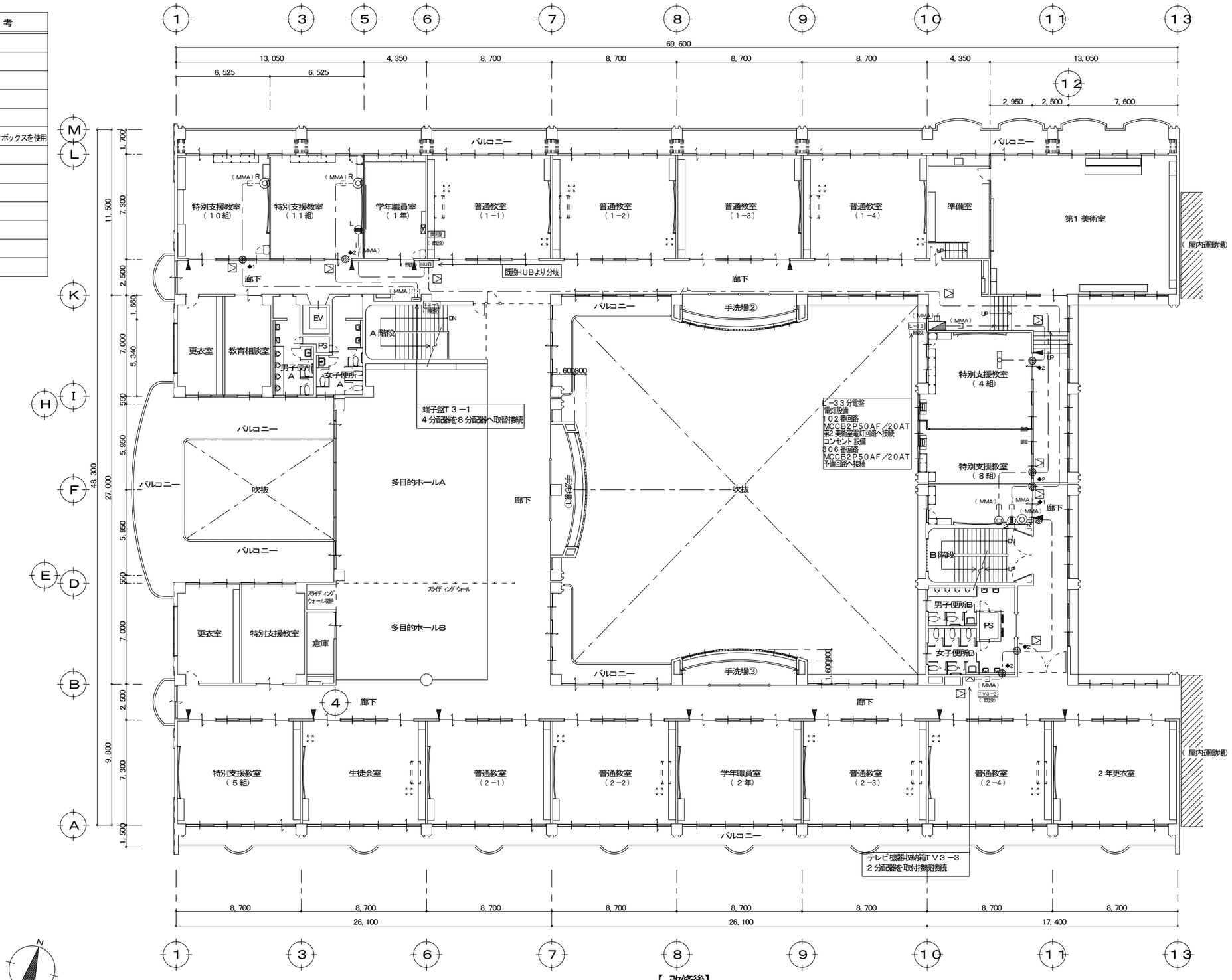
設計年月　2024（R.6）年10月

縮尺　S=1/100

図面番号　E 8

凡 例 表

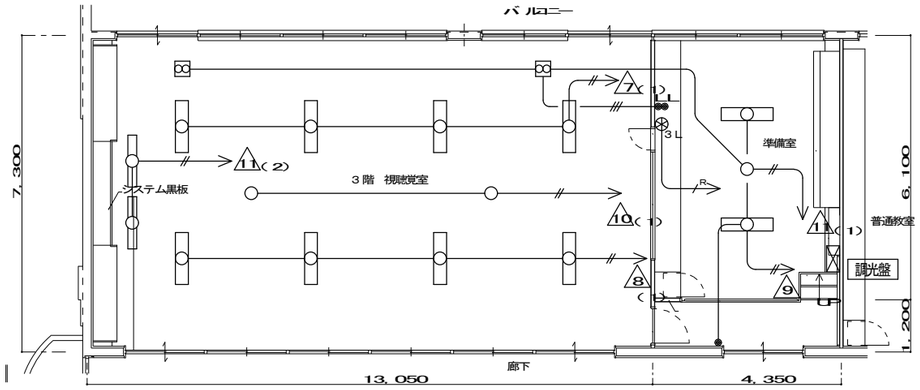
記 号	名 称	仕 様	備 考
（既設）	既設分電盤	鋼板製 埋込型	
L	情報用アウトレット	Cat６A C付	
R	テレビ用直列ユニット	CS－7F－RWE 末端用	
5C	配線	EM－S－5C－FB	
L	配線	EM－UTP CAT6A－4P	
E（MMA）	モール保護部	メタルモールA 型	天井突出し 部はコーナボックスを使用
	配線・配管	天井ころがし	
※	既設配線に接続		
	二重天井内はケーブルころがしとし、壁内は電線管（PF管）にて保護する。		
	細線は既設を示す。		
	天井点検口	４５０×４５０ 開口補強共	
◆1	壁貫通	保護管 E２５ コア抜き径 ３２Φ	
◆2	壁貫通	保護管 E１９ コア抜き径 ２５Φ	



【 改修後】

３階平面図 S＝1／200

MEMO	一級建築士事務所 知事登録 第1−3−66号	立石建築設計事務所 E-mail：tateishi@po5.synapse.ne.jp	設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称 串木野中学校統合改修工事（電気設備）	設計年月 2024（R.6）年10月
	鹿児島県いちき串木野市緑町１６１番地	TEL （0996）−32−1526 FAX （0996）−32−1356		図面名称 電気設備 ３階平面図	縮尺 S=1/200
					図面番号 E 9



【 改修前】

3階　旧視聴覚室　平面詳細図　S=1／100

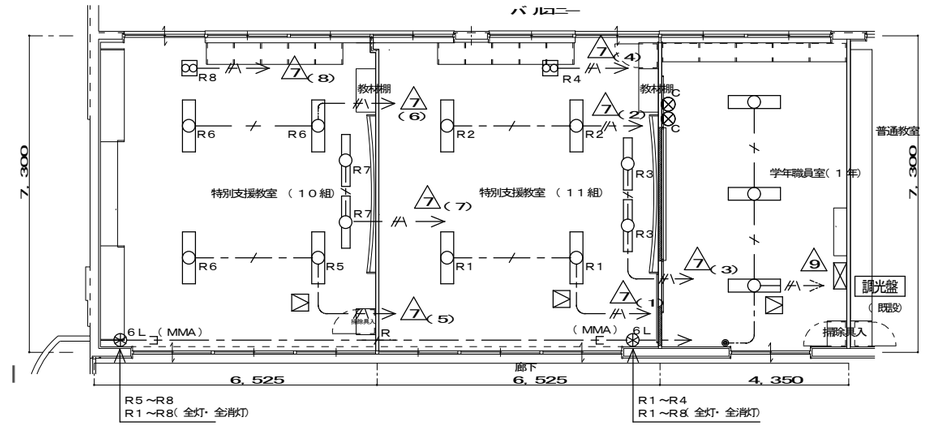
（ 電灯設備）

視聴覚室
Ⓐ ×8
Ⓑ ×2
Ⓒ ×2

準備室
Ⓐ ×2
Ⓒ ×1

凡 例 表 【 撤去】

記 号	名 称	仕 様	備 考
	調光盤		既設のまま
	照明器具 A 埋込型	FL40W−2 埋込型 調光専用器具	撤去
	照明器具 B 埋込型	FL40W−1 埋込黒板灯	撤去
	照明器具 C 埋込型	IL40W ダウンライト	撤去
3L	リモコンスイッチ	フル2 線式 3回路用 ステンレス製	
L L	埋込スイッチ	1PL4A×2	
	配線	IV1.6×2 管内	配線のみ撤去
	配線	IV2.0×2 管内	配線のみ撤去
	配線	IV1.6×3 管内	配線のみ撤去
	配線	IV1.6×4 管内	配線のみ撤去
	配線	IV1.6×5 管内	配線のみ撤去
R	配線	CEE−S1.25−1P	配線のみ撤去
	天井換気扇		撤去後再取付



特別支援教室（10組）
Ⓐ ×4
Ⓒ ×2

特別支援教室（11組）
Ⓐ ×4
Ⓒ ×2

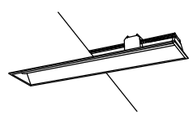
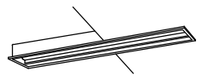
学年職員室
Ⓐ ×3

【 改修後】

3階　特別支援教室（10組・11組）　学年職員室平面詳細図　S=1／100

（ 電灯設備）

照明器具姿図（ 参考）

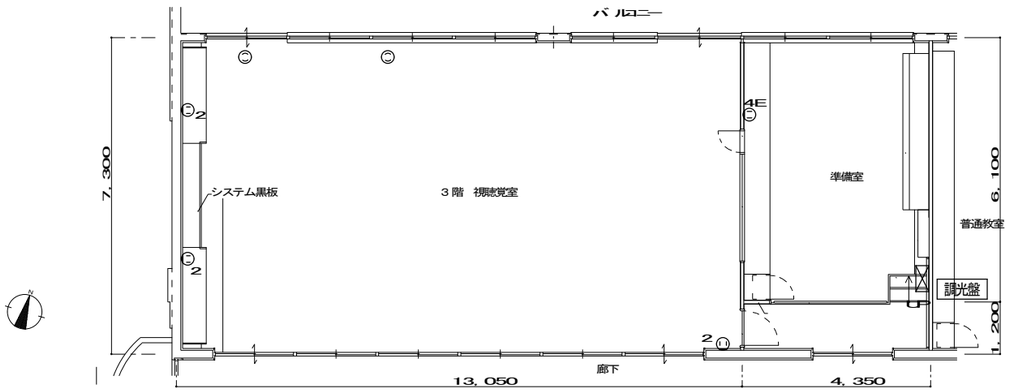
A	LEDスクールコンフォート 埋込型 LRS3SA20−4−66 開口補強金具	B	LED黒板灯 埋込型 LRS8−4−58 開口補強金具
	器具光束: 6750l m以上	昼白色	器具光束: 5960l m以上
			
	43.1W パナソニック 埋込XLX467GENTLE9 P367		43.1W パナソニック 埋込XLX461BSNTLE9 P372

凡 例 表

記 号	名 称	仕 様	備 考
	調光盤		既設のまま
	照明器具 A 埋込型	照明器具姿図参照	
	照明器具 B 埋込型	照明器具姿図参照	
6L	リモコンスイッチ	フル2 線式 6回路用	ステンレスプレート
	埋込スイッチ	1P15A×1	
C	カバープレート	角型 ステンレス製	
E（MMA）	配線・配管	メタルモールB型保護	
	配線・配管	天井内コロガシ	
2	配線・配管	EM−EEF2.0−3C （1C：E）	保護管（PF22）
	配線・配管	EM−EEF1.6−3C （1C：E）	保護管（PF16）
	配線・配管	EM−EEF1.6−2C	保護管（PF16）
R	配線	EM−CEE−S1.25−2C	
	天井換気扇		撤去後再取付
	天井点検口	450×450 開口補強金具	

天井内はころがし配線とし、壁内は電線管（PF管）にて保護する。

MEMO	一級建築士事務所 知事登録 第1−3−66号	立石建築設計事務所 E−mail：tateishi@po5.synapse.ne.jp	設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称 串木野中学校統合改修工事（電気設備）	設計年月 2024（R.6）年10月	図面番号
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地	TEL （0996）−32−1526 FAX （0996）−32−1356		図面名称 3階 旧視聴覚室 平面詳細図 3階 特別支援教室（10組・11組） 学年職員室平面詳細図 電灯設備	縮尺 S=1/100	E 10



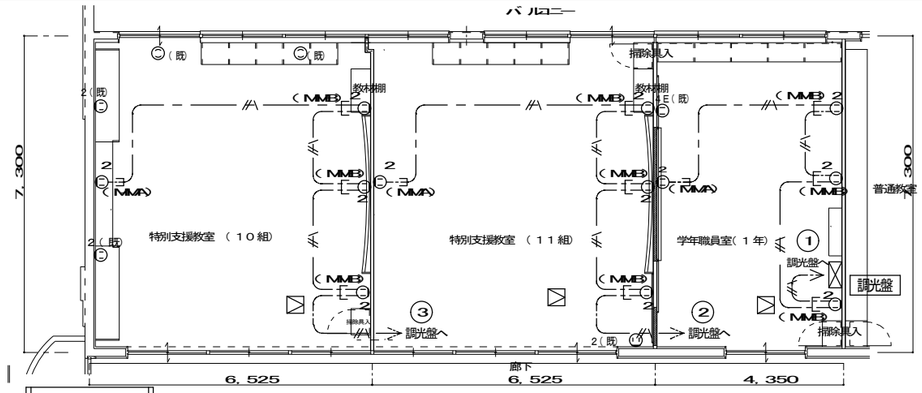
【 改修前】

３階　旧視聴覚室　平面詳細図　S=1／100

（ コンセント 設備）

凡　例　表 【 撤去】

記　号	名　　称	仕　　様	備　　考
ⓤ2	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×2	既設のまま
ⓤ4Ｅ	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×4　Ｅ付	既設のまま
ⓤ	天井コンセント	２Ｐ１５Ａ×1	既設のまま



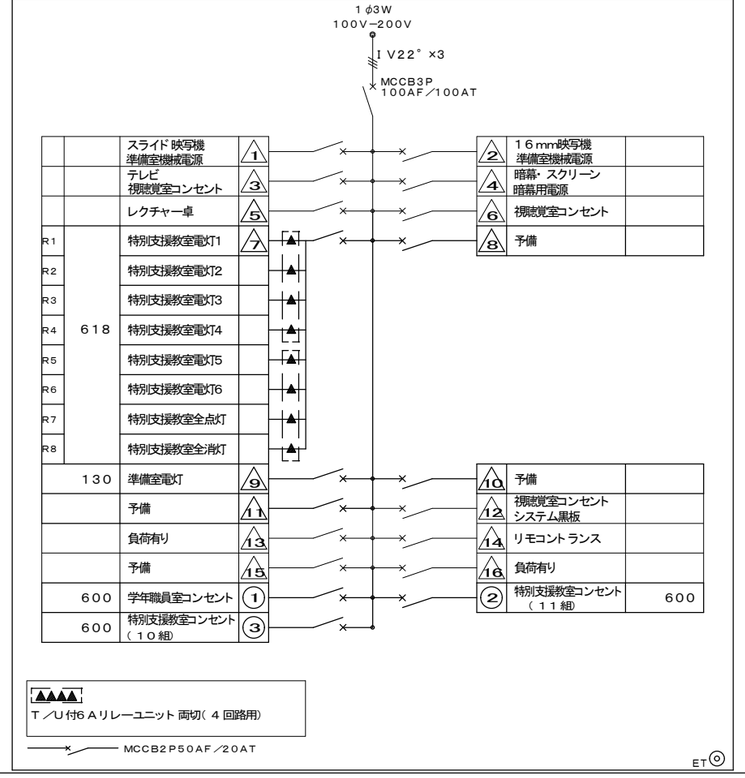
【 改修後】

３階　特別支援教室（１０組・１１組）　学年職員室平面詳細図　S=1／100

（ コンセント 設備）

凡　例　表

記　号	名　　称	仕　　様	備　　考
ⓤ2	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×2	
ⓤ2ＥＥＴ	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×2　ＥＥＴ	ステンレスプレート メタルモール用　ボックスの上取付
ⓤ2（既）	既設埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×2	既設のまま
ⓤ4Ｅ（既）	既設埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×4　Ｅ付	既設のまま
ⓤ	既設天井コンセント	２Ｐ１５Ａ×1	既設のまま
——Ｅ（MMB）	配管・配線	モール保護部　　メタルモールＢ型	天井突出し 部はコ ーナボックスを使用
—//A——	配管・配線	ＥＥＦ２．０−３Ｃ　１Ｃ：Ｅ	天井ころがし
—//A Ｅ（MMA）	配管・配線	ＥＥＦ２．０−３Ｃ　１Ｃ：Ｅ	メタルモールＡ型
—//A Ｅ（MMB）	配管・配線	ＥＥＦ２．０−３Ｃ　１Ｃ：Ｅ	メタルモールＢ型
	二重天井内はケーブルころがしとし、壁内は電線管（ＰＦ管）にて保護する。		
	細線は既設を示す。		



『 改修』

調光盤　内部改修

①②③④⑤⑥回路　既設のまま

⑦回路　Ｔ／Ｕ付６Ａリレーユニット 両切（４回路用）取付

⑦回路　Ｔ／Ｕ付６Ａリレーユニット 両切（４回路用）取付

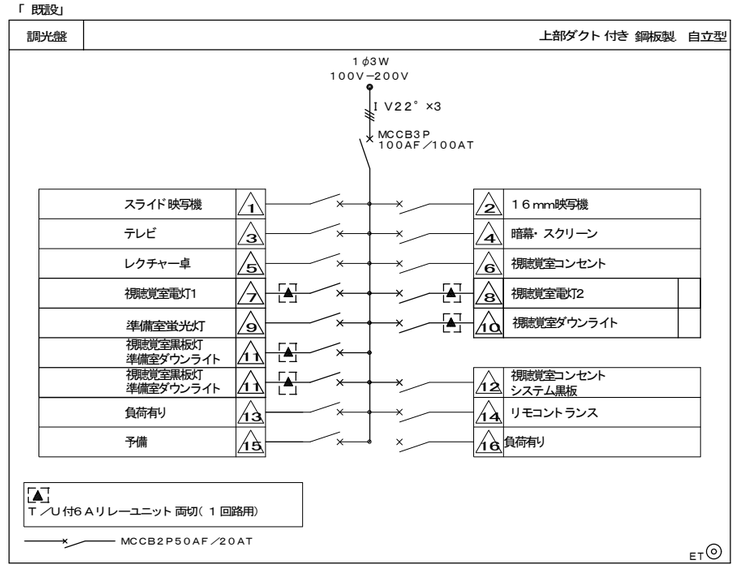
⑩⑪回路　予備

①②③回路

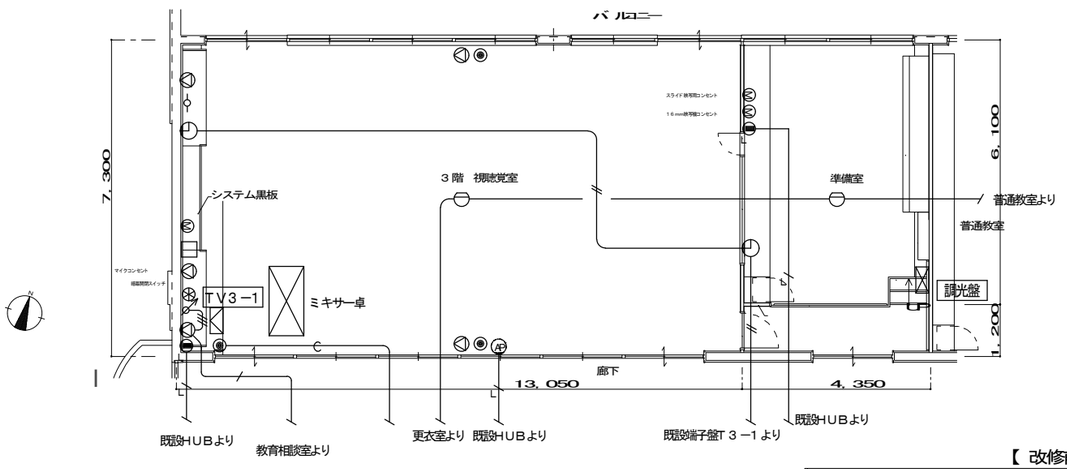
「 ブレーカ追加」

MCCB2Ｐ50ＡＦ／20ＡＴ ×3 追加接続

「 既設」



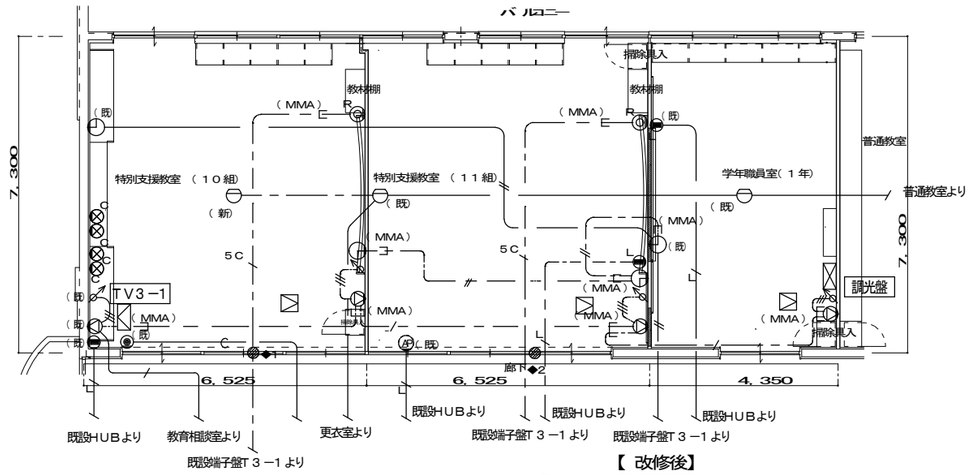
ME MO	一級建築士事務所 知事登録　第1−3−66号	立石建築設計事務所 E−mail：tateishi@po5.synapse.ne.jp	設計者 大臣登録　第133050号 一級建築士　立石　功貴	工事名称 串木野中学校統合改修工事（電気設備）	設計年月 2024（R.6）年10月	図面番号
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地	TEL　（0996）−32−1526 FAX　（0996）−32−1356		図面名称 ３階　旧視聴覚室　平面詳細図 ３階　特別支援教室（１０組・１１組）　学年職員室平面詳細図　コンセント 設備	縮尺 S=1/100	E 11



【 改修前】

３階　旧視聴覚室　平面詳細図　Ｓ＝1／100

（ 弱電設備）



【 改修後】

３階　特別支援教室（１０組・１１組）　学年職員室平面詳細図　Ｓ＝1／100

（ 弱電設備）

ミキサー卓機器一覧

１９００×８００

名　　称	仕　様
オーディオミキサー	
CD	
ビデオデッキ	
ワイヤレスチューナー	
グラフィックイコライザー	
パワーアンプ	定格出力１００Ｗ+１００Ｗ
電源部	１００Ｖ　２８Ａ　８回路
カセットデッキ	
コネクタープレート	
制御パネル	
コネクタープレート	
木製卓	

コネクターパネル機器一覧

２００×４５０

名　　称
ワイヤレス用ＢＮＣコネクター
制御用Ｄサブコネクター
マイク・映像用多芯コネクター
スピーカ用多芯コネクター
照明制御用多芯コネクター
ＡＣ電源用コネクター

凡　例　表

【 撤去】

記　号	名　　称	仕　　様	備　　考
⊠	ミキサー卓	ミキサー卓機器一覧参照	既設のまま
△	壁掛スピーカー	３Ｗ	既設のまま
△	スピーカー	ユニバーサルアーム付　１６０Ｗ／８０Ｗ	
ø	アッテネーター	３Ｗ　ステンレスプレート	既設のまま
◉	電話用アウトレット	電話用　６極４芯　Ｃ付	既設のまま
⊖	差動式スポット 型感知器	２種	撤去後再取付
Ⓜ	マイクコンセント		
□	コネクターパネル	コネクターパネル機器一覧参照	
⊛	開閉スイッチ	化粧扉，スクリーン，白板用	
-o-	ワイヤレスアンテナ	ＤＣ２４Ｖ	
◉	ノズルプレート	ステンレスプレート	既設のまま
L◐	情報用アウトレット	Ｃａｔ６Ａ　Ｃ付	既設のまま
AP	アクセスポイント		既設のまま
―//―	配線	ＡＥ１．２－３Ｃ	
――――	配線	ＡＥ０．９－２Ｐ	
―/―	配線	ＡＥ１．２－３Ｐ	
―C―	空配管	PF16	
	細線は既設を示す。		

凡　例　表

記　号	名　　称	仕　　様	備　　考
△	壁掛スピーカー	３Ｗ	
ø	アッテネーター	３Ｗ　ステンレスプレート	
◷	子時計		
◉	電話用アウトレット	電話用　６極４芯　Ｃ付	
R◎	テレビ用直列ユニット	ＣＳ－７Ｆ－ＲＷＥ　末端用	
L◐	情報用アウトレット	Ｃａｔ６Ａ　Ｃ付	
AP	アクセスポイント		既設のまま
⊖	既設差動式スポット 型感知器	２種	撤去後再取付
⊖（新）	差動式スポット 型感知器	２種	撤去後再取付
⊗C	カバープレート	角型　ステンレス製	
―//―（MMA）	配線	ＥＭ－Ｉ Ｅ１．６×２	
――――	配線	ＥＭ－ＡＥ０．９－２Ｐ	
―/―	配線	ＥＭ－ＡＥ１．２－２Ｐ	
―///―	配線	ＥＭ－ＡＥ１．２－３Ｃ	
―/5C―	配線	ＥＭ－Ｓ－５Ｃ－ＦＢ	
―/L―	配線	ＥＭ－ＵＴＰ６Ａ－４Ｐ	
― – ―	配線	天井ころがし	
―E（MMA）―	モール保護部	メタルモールＡ型	天井突出し部はコーナボックスを使用
	二重天井内はケーブルころがしとし、壁内は電線管（ＰＦ管）にて保護する。		
※	既設配線に接続		
	細線は既設を示す。		
（既）	既設		
◎◆1	壁貫通	保護管　Ｅ２５　コア抜き径　３２Φ	
◎◆2	壁貫通	保護管　Ｅ１９　コア抜き径　２５Φ	

ME MO

一級建築士事務所
知事登録　第１－３－６６号
立石建築設計事務所
E-mail：tateishi@po5.synapse.ne.jp
鹿児島県いちき串木野市緑町１６１番地
TEL　（0996）-32-1526
FAX　（0996）-32-1356
設計者
大臣登録　第１３３０５０号
一級建築士　立石　功貴

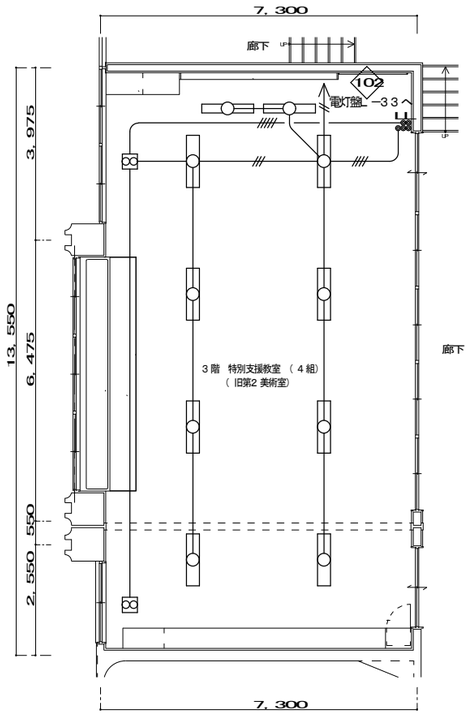
工事名称　串木野中学校統合改修工事（電気設備）

図面名称　３階　旧視聴覚室　平面詳細図
３階　特別支援教室（１０組・１１組）　学年職員室平面詳細図　弱電設備

設計年月　２０２４（Ｒ．６）年１０月

縮尺　Ｓ=1/100

図面番号　E 12



【 改修前】

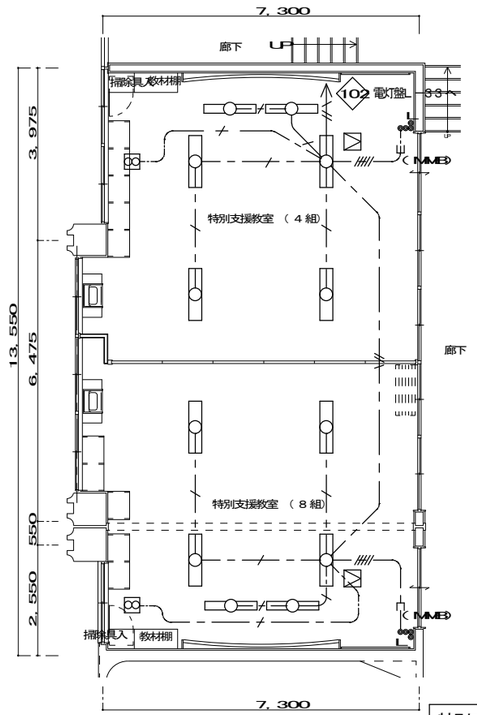
3階　旧特別支援教室　平面詳細図　S=1／100

（電灯設備）

第二美術室
Ⓐ ×8
Ⓑ ×2

凡 例 表 【撤去】

記 号	名 称	仕 様	備 考
	照明器具 A 埋込型	ＦＬ４０Ｗ−２ 埋込型	撤去
	照明器具 B 埋込型	ＦＬ４０Ｗ−１ 埋込黒板灯	撤去
	埋込スイッチ	１Ｐ１５Ａ×５ 確認灯付×２	
	配線	ＩＶ１．６×２ 管内	配線のみ撤去
	配線	ＩＶ２．０×２ 管内	配線のみ撤去
	配線	ＩＶ１．６×３ 管内	配線のみ撤去
	配線	ＩＶ１．６×４ 管内	配線のみ撤去
	配線	ＩＶ１．６×５ 管内	配線のみ撤去
	天井換気扇		撤去後再取付



【 改修後】

3階　特別支援教室（４組・８組）平面詳細図 S=1／100

（電灯設備）

特別支援教室（４組）
Ⓐ ×4
Ⓑ ×2

特別支援教室（８組）
Ⓐ ×4
Ⓑ ×2

凡 例 表

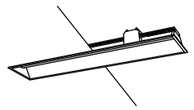
記 号	名 称	仕 様	備 考
	照明器具 A 埋込型	照明器具姿図参照	
	照明器具 B 埋込型	照明器具姿図参照	
	埋込スイッチ	１Ｐ１５Ａ×３ １ＰＬ４Ａ×１	ステンレスプレート
	天井換気扇	撤去後再取付	
E (MMB)	配線・配管	メタルモールB型保護	
	配線・配管	天井内コロガシ	
2.0	配線・配管	EM−EEF２．０−３Ｃ（１Ｃ：Ｅ）	保護管（ＰＦ２２）
	配線・配管	EM−EEF１．６−３Ｃ（１Ｃ：Ｅ）	保護管（ＰＦ１６）
	配線・配管	EM−EEF１．６−３Ｃ＋２Ｃ	保護管（ＰＦ１６）
	配線・配管	EM−EEF１．６−２Ｃ	保護管（ＰＦ１６）
	天井点検口	４５０×４５０ 開口補強共	

天井内はころがし配線とし、壁内は電線管（ＰＦ管）にて保護する。

照明器具姿図（参考）

A	LEDスクールコンフォート 埋込型	LRS3SA20−4−66
		開口補強共

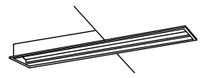
器具光束: 6750l m以上



パナソニック 埋込XLX467GENTLE9 P367

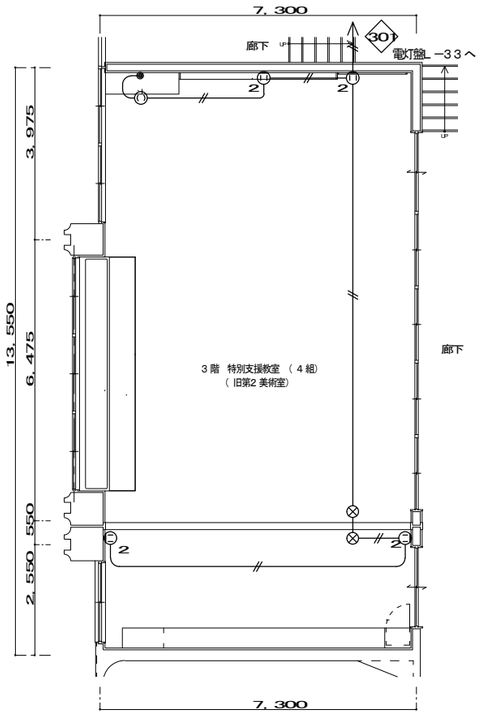
B	LED黒板灯 埋込型	LRS8−4−58
		開口補強共

昼白色　器具光束: 5960l m以上



パナソニック 埋込XLX461BSNTLE9 P372

ME MO	一級建築士事務所 知事登録 第1−3−66号	立石建築設計事務所 E-mail:tateishi@po5.synapse.ne.jp	設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称 串木野中学校統合改修工事（電気設備）	設計年月 2024（R.6）年10月	図面番号
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地	TEL （0996）−32−1526 FAX （0996）−32−1356		図面名称 3階 旧第2 美術室 平面詳細図 3階 特別支援教室（４組・８組）平面詳細図 電灯設備	縮尺 S=1/100	E 13

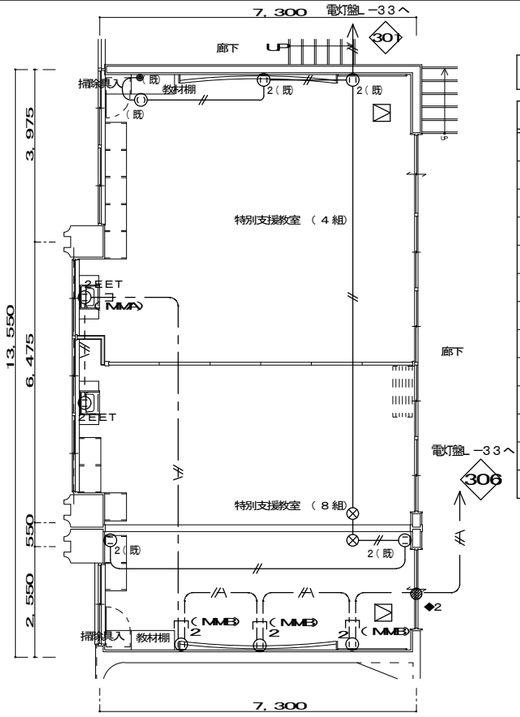


【 改修前】

3 階 旧第2 美術室 平面詳細図 S＝1／100 （ コンセント 設備）

凡 例 表 【 撤去】

記 号	名 称	仕 様	備 考
⊔2	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×2	既設のまま
⊔	天井コンセント	２Ｐ１５Ａ×1	既設のまま
●	埋込スイッチ	１Ｐ１５Ａ×1	既設のまま
⊗	ジョイントボックス	アウトレットボックス	既設のまま
————	配線	ＩＶ1．6×2	既設のまま
——//	配線	ＩＶ2．0×2	既設のまま
——///	配線	ＩＶ1．6×3	既設のまま
	細線は既設を示す。		

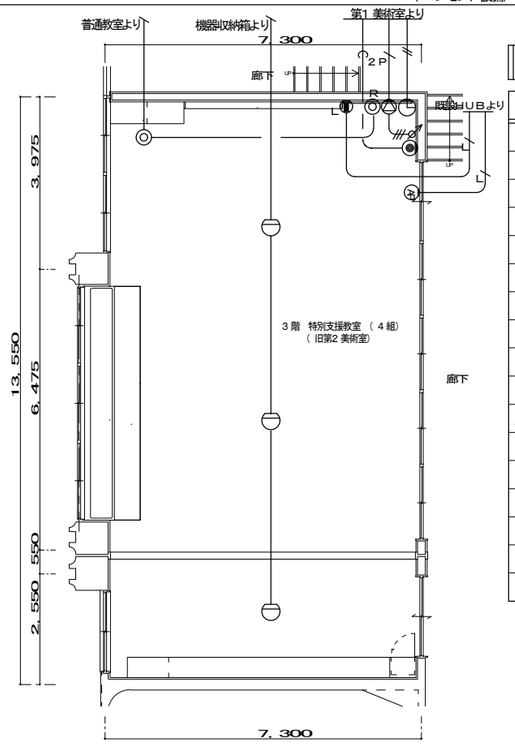


【 改修後】

3 階 特別支援教室（ 4 組・ 8 組） 平面詳細図 S＝1／100 （ コンセント 設備）

凡 例 表

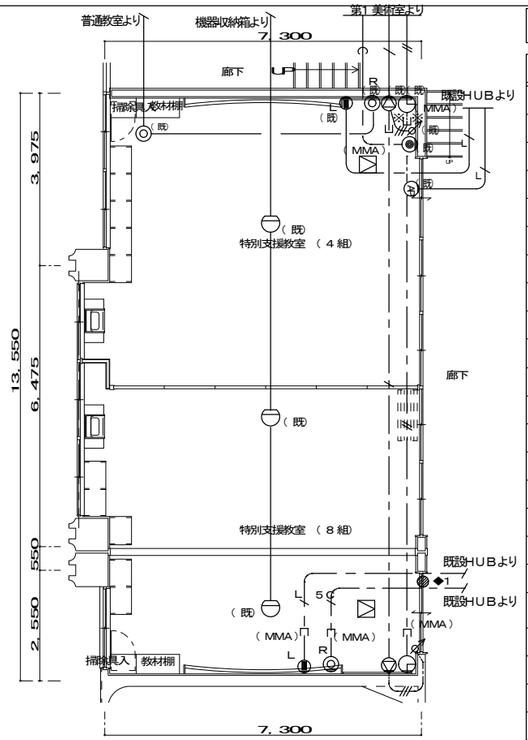
記 号	名 称	仕 様	備 考
⊔2	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×2	ステンレスプレート メタルモール用 ボックスの上取付
⊔2EET	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×2 ＥＥＴ付	ステンレスプレート メタルモール用 ボックスの上取付
⊔2（既）	既設埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×2	既設のまま
⊔（既）	既設天井コンセント	２Ｐ１５Ａ×1	既設のまま
●（既）	既設埋込スイッチ	１Ｐ１５Ａ×1	既設のまま
⊗（既）	既設ジョイントボックス	アウトレットボックス	既設のまま
—//——	配管・配線	ＥＥＦ2．0−3Ｃ 1Ｃ：Ｅ	天井ころがし
—//E（MMA）	配管・配線	ＥＥＦ2．0−3Ｃ 1Ｃ：Ｅ	メタルモールＡ 型
—//E（MMB）	配管・配線	ＥＥＦ2．0−3Ｃ 1Ｃ：Ｅ	メタルモールＢ 型
- - //- -	配管・配線	ＥＥＦ2．0−3Ｃ 1Ｃ：Ｅ	メタルモールＡ 型
	二重天井内はケーブルころがしとし、壁内は電線管（ ＰＦ 管） にて保護する。		
	細線は既設を示す。		
◎◆2	壁貫通	保護管 Ｅ１９ コア抜き径 ２５Φ	



3 階 旧第2 美術室 平面詳細図 S＝1／100 【 改修前】 （ 弱電設備）

凡 例 表 【 撤去】

記 号	名 称	仕 様	備 考
△	壁掛スピーカー	３Ｗ	既設のまま
ø	アッテネーター	３Ｗ ステンレスプレート	既設のまま
◷	子時計		既設のまま
◉	電話用アウトレット	電話用 ６極4 芯 Ｃ付	既設のまま
◎	テレビ用直列ユニット	ＢＳ−7Ｆ−7	既設のまま
R◎	テレビ用直列ユニット	ＣＳ−7Ｆ−RWE 末端用	既設のまま
L◨	情報用アウトレット	Ｃａｔ６Ａ Ｃ付	既設のまま
AP	アクセスポイント		既設のまま
⊖	差動式スポット 型感知器	２種	撤去後再取付
—//——	配線	ＩＶ1．6×2	既設のまま
————	配線	ＡＥ0．9−2Ｐ	既設のまま
—/——	配線	ＡＥ1．2−2Ｐ	既設のまま
—///——	配線	ＡＥ1．2−3Ｃ	既設のまま
—/T——	配線	５Ｃ−ＦＢ	既設のまま
	細線は既設を示す。		



3 階 特別支援教室（ 4 組・ 8 組） 平面詳細図 S＝1／100 【 改修後】 （ 弱電設備）

凡 例 表

記 号	名 称	仕 様	備 考
△	壁掛スピーカー	３Ｗ	
ø	アッテネーター	３Ｗ ステンレスプレート	
◷	子時計		
◉	電話用アウトレット	電話用 ６極4 芯 Ｃ付	
R◎	テレビ用直列ユニット	ＣＳ−7Ｆ−RWE 末端用	
L◨	情報用アウトレット	Ｃａｔ６Ａ Ｃ付	
AP	アクセスポイント		既設のまま
⊖	既設差動式スポット 型感知器	２種	撤去後再取付
⊖（新）	差動式スポット 型感知器	２種	撤去後再取付
⊗C	カバープレート	角型 ステンレス製	
—//（MMA）	配線	ＥＭ−Ｉ Ｅ1．6×2	
————	配線	ＥＭ−ＡＥ0．9−2Ｐ	
—/——	配線	ＥＭ−ＡＥ1．2−2Ｐ	
—///——	配線	ＥＭ−ＡＥ1．2−3Ｃ	
—/5C——	配線	ＥＭ−Ｓ−5Ｃ−ＦＢ	
—/L——	配線	ＥＭ−ＵＴＰ6Ａ−4Ｐ	
— — —	配線	天井ころがし	
—E（MMA）	モール保護部	メタルモールＡ 型	天井突出し 部はコーナボックスを使用
	二重天井内はケーブルころがしとし、壁内は電線管（ ＰＦ 管） にて保護する。		
※	既設配線に接続		
	細線は既設を示す。		
（既）	既設		
◎◆1	壁貫通	保護管 Ｅ25 コア抜き径 ３２Φ	

MEMO

一級建築士事務所
知事登録 第1 −3 −66号
立石建築設計事務所
E−mail：tateishi@po5.synapse.ne.jp
鹿児島県いちき串木野市緑町1６1番地
TEL （0996）−32−1526
FAX （0996）−32−1356
設計者
大臣登録 第133050号
一級建築士 立石 功貴

工事名称 串木野中学校統合改修工事（電気設備）

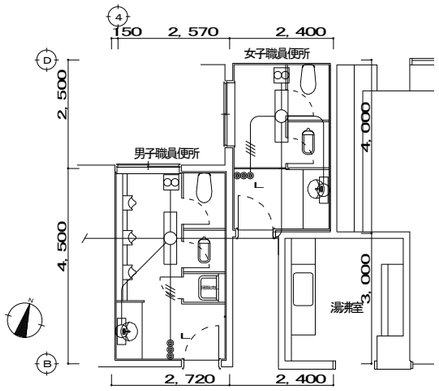
図面名称 3 階 旧第2 美術室 平面詳細図
3 階 特別支援教室（ 4 組・ 8 組） 平面詳細図 コンセント設備 弱電設備

設計年月 2024（R．6）年10月

縮尺 S=1/100

図面番号 E 14

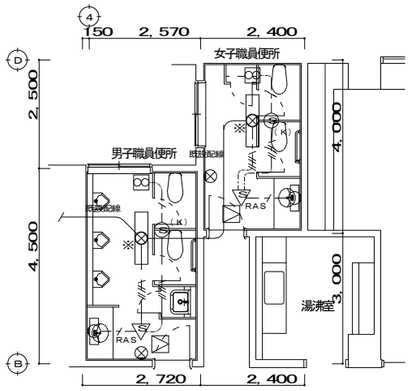
男子職員便所	女子職員便所
A ×1	A ×1
B ×1	B ×1



職員便所 1階 平面詳細図S＝1／100

（電灯設備） 【改修前】

男子職員便所	女子職員便所
A ×1	A ×1
B ×1	B ×1



職員便所 1階 平面詳細図S＝1／100

（電灯設備） 【改修後】

凡例表

記号	名称	仕様	備考
	照明器具	照明器具リスト参照	
	照明器具	照明器具リスト参照	既設ボックスにて新設配線接続
	カバープレート	角型 ステンレス製	
RAS	人感センサー 親機	天井取付 明るさセンサー付	AC100V 8A 連続動作時間10秒～30分可変
(K)	人感センサー 子機	天井取付 換気扇連動	AC100V 1A 連続動作時間10秒～30分可変
	人感センサー 子機	天井取付	
	天井換気扇	既設別途	
	配線	EM−EEF1.6−3C+2C 1C:E	天井ころがし
	配線	EM−EEF1.6−3C 1C:E	天井ころがし
	配線	EM−EEF1.6−2C	天井ころがし
	天井点検口	450×450 開口補強共	
【撤去】			
L	埋込スイッチ	1P15A×3 確認灯付	撤去
	配線	IV1.6×2 管内	配線のみ撤去
	配線	IV1.6×4 管内	配線のみ撤去
既設配線	既設配線	細線は既設を示す。	既設のまま
※	既設配線に接続		

照明器具姿図（参考）

A	FL40W−1 露出型	FSS4−401【改修前】
	LEDベースライト 露出型	LSS10−4−65【改修後】

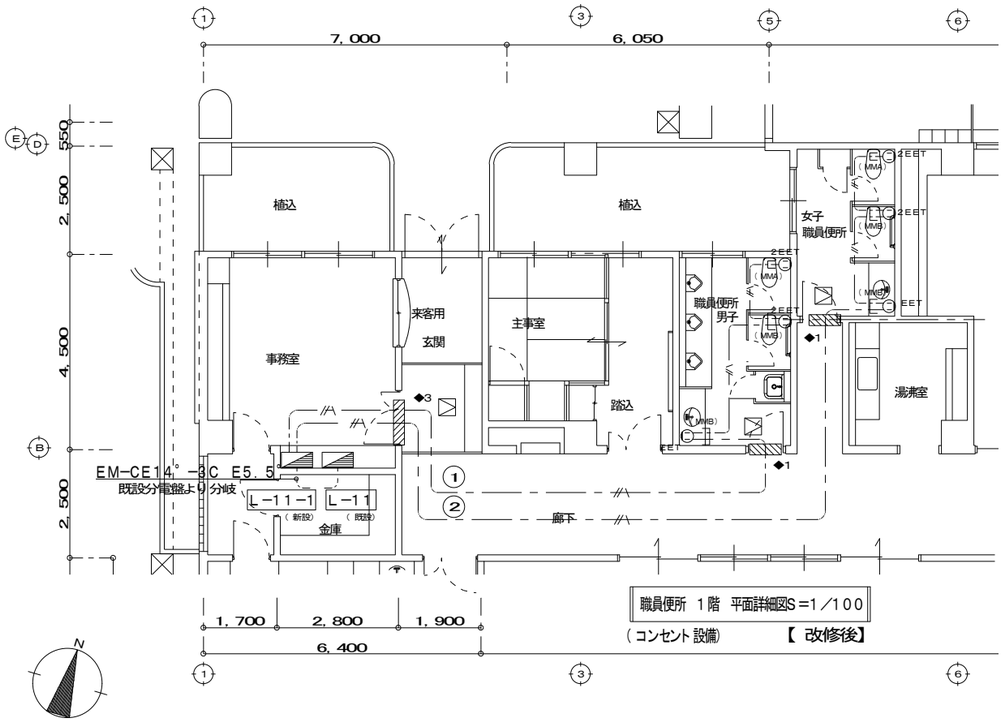
昼白色　器具光束：6900l m以上

パナソニック 直付XLX460DENPLE9 P103

B	FL20W−1 ブラケットライト	【改修前】
	LEDブラケットライト	【改修後】

昼白色　器具光束：1050l m以上

カバー：プラスチック（乳白）



職員便所 1階 平面詳細図S＝1／100

（コンセント設備） 【改修後】

凡例表

記号	名称	仕様	備考
（既設）	既設分電盤L−11	鋼板製 埋込型	
（新設）	新設分電盤L−11−1	鋼板製 露出型	結線図参照
2EET	埋込コンセント	大角型 2P15A×2 EET	ステンレスプレート メタルモール用 ボックスの上取付
EET	埋込コンセント	大角型 2P15A×1 EET	ステンレスプレート メタルモール用 ボックスの上取付
◆1	壁貫通	保護管 E25 コア抜き径 32Φ	
◆3	壁貫通	保護管 E31 コア抜き径 50Φ	
	配管・配線	天井ころがし	
（MMA）	配管・配線	メタルモールA型 配線	天井突出し 部はコーナボックスを使用
（MMA）	配管・配線	メタルモールA型 保護部	天井突出し 部はコーナボックスを使用
（MMB）	配管・配線	メタルモールB型 保護部	天井ころがし
	配管・配線	EEF2.0−3C 1C:E	

（新設）

L−11−1	電灯分電盤	屋内鋼板製 露出型

1φ3W
100／200V

EM−CE14°−3C

MCCB3P
50AF／50AT

	開閉器	負荷名称	負荷容量
①	ELCB2P 50AF／20AT	男子職員便所 コンセント	1000
②	ELCB2P 50AF／20AT	女子職員便所 コンセント	1000
③	MCCB2P 50AF／20AT	予備	

ET（ED）

MEMO

一級建築士事務所
知事登録 第1−3−66号
立石建築設計事務所
E−mail：tateishi@po5.synapse.ne.jp
鹿児島県いちき串木野市緑町161番地
TEL （0996）−32−1526
FAX （0996）−32−1356
設計者
大臣登録 第133050号
一級建築士 立石 功貴

工事名称：串木野中学校統合改修工事（電気設備）

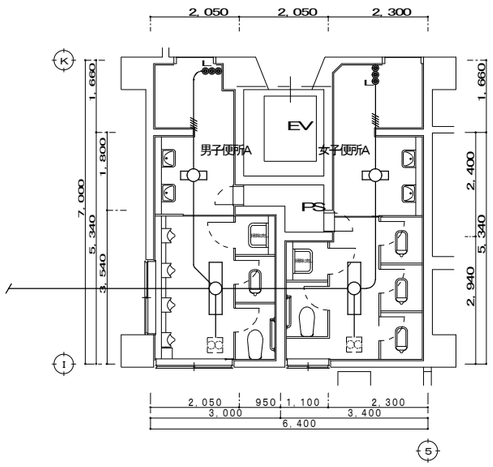
図面名称：職員便所 1階平面詳細図 電灯・コンセント設備

設計年月：2024（R.6）年10月

縮尺：S=1/100

図面番号：E 15

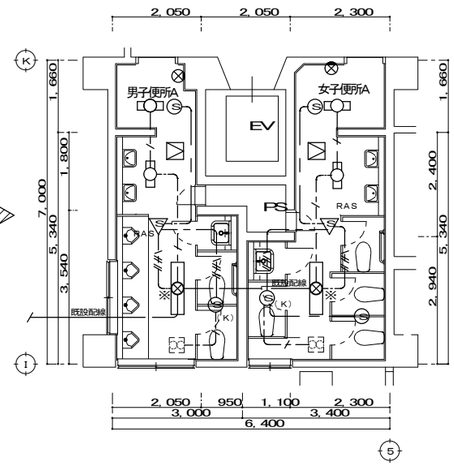
男子便所A	女子便所A
A ×1	A ×1
B ×1	B ×1



便所A 1階 平面詳細図 S=1／100

（電灯設備） 【改修前】

男子便所A	女子便所A
A ×1	A ×1
B ×2	B ×2



便所A 1階 平面詳細図 S=1／100

（電灯設備） 【改修後】

凡例表

記号	名称	仕様	備考
	照明器具	照明器具リスト 参照	
	照明器具	照明器具リスト 参照	既設ボックスにて新設配線接続
	カバープレート	角型 ステンレス製	
RAS	人感センサー 親機	天井取付 明るさセンサー付	AC100V 8A 連続動作時間10秒～30分可変
(K)	人感センサー 子機	天井取付 換気扇連動	AC100V 1A 連続動作時間10秒～30分可変
	人感センサー 子機	天井取付	
	天井換気扇	既設別途	
	配線	EM−EEF1.6−3C+2C 1C:E	天井ころがし
	配線	EM−EEF1.6−3C 1C:E	天井ころがし
	配線	EM−EEF1.6−2C	天井ころがし
	天井点検口	450×450 開口補強共	
【撤去】			
L	埋込スイッチ	1P15A×3 確認灯付	撤去
	配線	IV1.6×2 管内	配線のみ撤去
	配線	IV1.6×4 管内	配線のみ撤去
既設配線	既設配線	細線は既設を示す。	既設のまま
※	既設配線に接続		

照明器具姿図（参考）

A	FL40W−1 露出型 FSS4−401【改修前】
	LEDベースライト 露出型 LSS10−4−65【改修後】

昼白色　器具光束: 6900l m以上

パナソニック 直付XLX460DENPLE9 P103

B	FL20W−1 露出型 FSS4−201【改修前】
	LEDベースライト 露出型 LSS10−2−30【改修後】

昼白色　器具光束: 3200l m以上

パナソニック 直付XLX230DENCLA9 P190

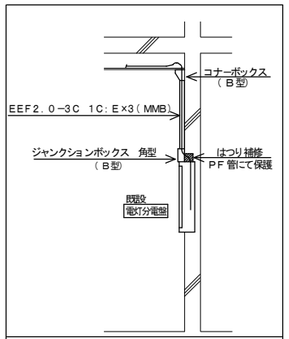
L−12分電盤 内部改修

①②③ 回路

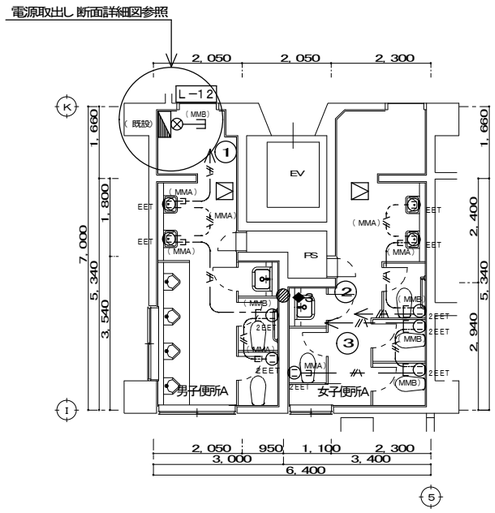
ブレーカ追加

ELCB2P50AF／20AT ×3を追加接続

（開口・取付架台共）



電源取出し 断面詳細図　no scale



便所A 1階 平面詳細図 S=1／100

（コンセント設備） 【改修後】

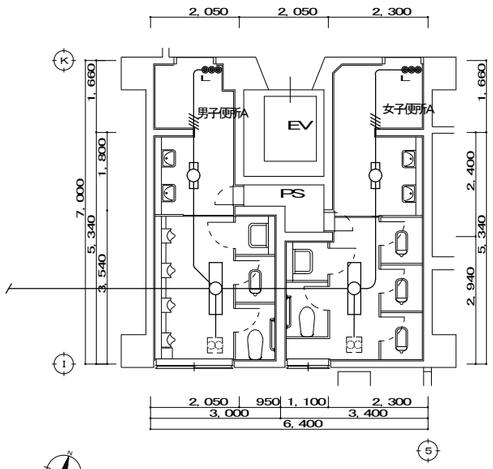
凡例表

記号	名称	仕様	備考
（既設）	既設分電盤改修	鋼板製 埋込型	
2EET	埋込コンセント	大角型 2P15A×2 EET	ステンレスプレート メタルモール用 ボックスの上取付
EET	埋込コンセント	大角型 2P15A×1 EET	ステンレスプレート メタルモール用 ボックスの上取付
	配管・配線	天井ころがし	
（MMA）	配管・配線	メタルモールA型 配線	天井突出し 部はコーナボックスを使用
（MMA）	配管・配線	メタルモールA型 保護部	天井突出し 部はコーナボックスを使用
（MMB）	配管・配線	メタルモールB型 保護部	天井ころがし
	配管・配線	EEF2.0−3C 1C:E	
◆3	壁貫通	保護管 E31 コア抜き径 50Φ	

MEMO	一級建築士事務所 知事登録 第1−3−66号 立石建築設計事務所 E−mail：tateishi@po5.synapse.ne.jp	設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称 串木野中学校統合改修工事（電気設備）	設計年月 2024（R.6）年10月	図面番号 E 16
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地 TEL （0996）−32−1526 FAX （0996）−32−1356		図面名称 便所A 1階平面詳細図 電灯・コンセント設備	縮尺 S=1/100	

男子便所A	
A	×1
B	×1

女子便所A	
A	×1
B	×1

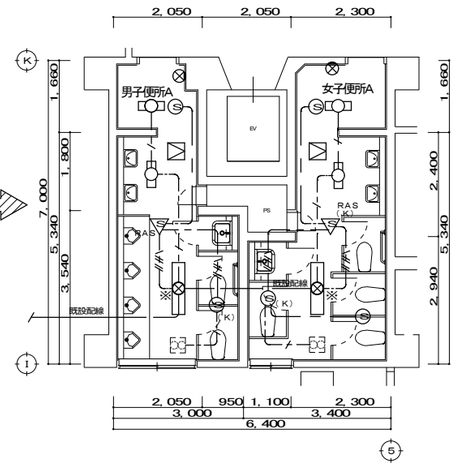


便所A　2．3階平面詳細図　S=1／100

（電灯設備）　【 改修前】

男子便所A	
A	×1
B	×2

女子便所A	
A	×1
B	×2



便所A　2．3階平面詳細図　S=1／100

（電灯設備）　【 改修後】

凡 例 表

記 号	名 称	仕 様	備 考
	照明器具	照明器具リスト 参照	
	照明器具	照明器具リスト 参照	既設ボックスにて新設配線接続
	カバープレート	角型 ステンレス製	
RAS	人感センサー 親機	天井取付 明るさセンサー付	AC100V 8A 連続動作時間10秒～30分可変
(K)	人感センサー 子機	天井取付 換気扇連動	AC100V 1A 連続動作時間10秒～30分可変
	人感センサー 子機	天井取付	
	天井換気扇	既設別途	
	配線	EM-EEF1.6-3C+2C 1C:E	天井ころがし
	配線	EM-EEF1.6-3C 1C:E	天井ころがし
	配線	EM-EEF1.6-2C	天井ころがし
	天井点検口	450×450 開口補強共	
【撤去】			
	埋込スイッチ	1P15A×1	
L	埋込スイッチ	1P15A×2 確認灯付	
	配線	IV1.6×2 管内	配線のみ撤去
	配線	IV1.6×4 管内	配線のみ撤去
既設配線	既設配線	細線は既設を示す。	既設のまま
※	既設配線に接続		

照明器具姿図（参考）

A	FL40W-1 露出型	FSS4-401【改修前】
	LEDベースライト 露出型	LSS10-4-65【改修後】

昼白色　器具光束: 6900l m以上

パナソニック 直付XLX460DENPLE9 P103

B	FL20W-1 露出型	FSS4-201【改修前】
	LEDベースライト 露出型	LSS10-2-30【改修後】

昼白色　器具光束: 3200l m以上

パナソニック 直付XLX230DENCLA9 P190

2階 L-22分電盤 内部改修

①②③ 回路

「ブレーカ取替」

既設306番，307番，308番回路

MCCB2P50AF／20AT×3を

ELCB2P50AF／20AT×3に取替接続

3階 L-32分電盤 内部改修

①②③ 回路

「ブレーカ取替」

既設109番，308番回路

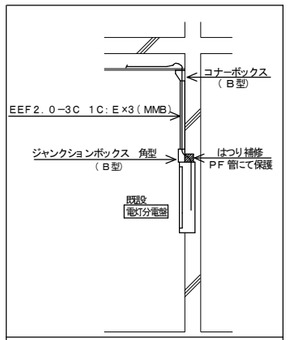
MCCB2P50AF／20AT×2を

ELCB2P50AF／20AT×2に取替接続

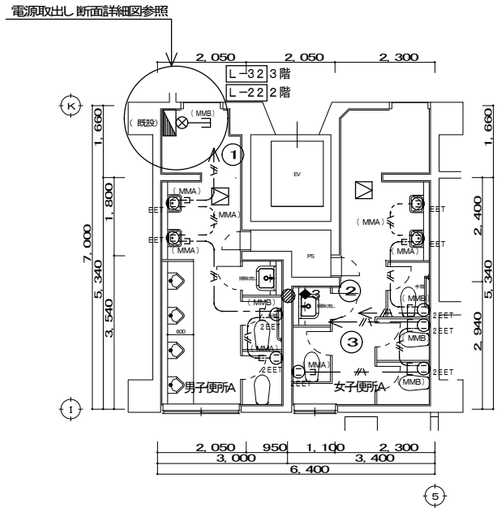
「ブレーカ追加」

ELCB2P50AF／20ATを追加接続

（開口・取付架台共）



電源取出し 断面詳細図　no scale



便所A　2．3階平面詳細図　S=1／100

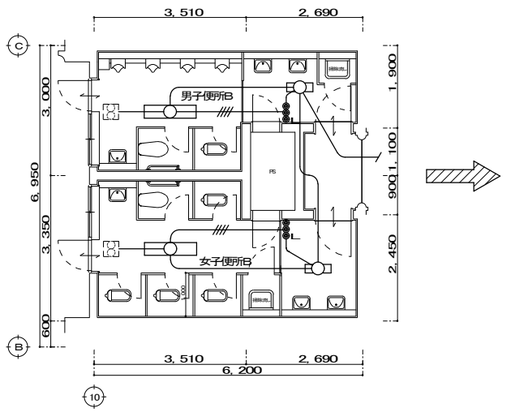
（コンセント設備）　【 改修後】

凡 例 表

記 号	名 称	仕 様	備 考
（既設）	既設分電盤改修	鋼板製 埋込型	
2EET	埋込コンセント	大角型 2P15A×2 EET	ステンレスプレート メタルモール用 ボックスの上取付
EET	埋込コンセント	大角型 2P15A×1 EET	ステンレスプレート メタルモール用 ボックスの上取付
	配管・配線	天井ころがし	
（MMA）	配管・配線	メタルモールA型 配線	天井突出し 部はコーナボックスを使用
（MMA）	配管・配線	メタルモールA型 保護部	天井突出し 部はコーナボックスを使用
（MMB）	配管・配線	メタルモールB型 保護部	天井ころがし
	配管・配線	EEF2.0-3C 1C:E	
◆3	壁貫通	保護管 E31 コア抜き径 50Φ	

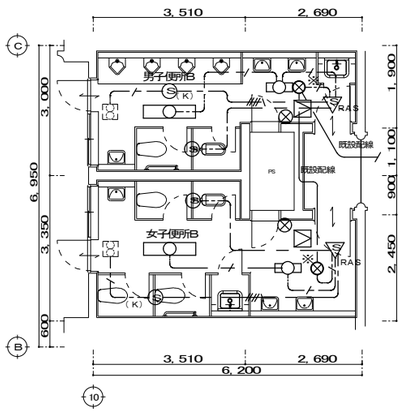
MEMO	一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号	立石建築設計事務所 E-mail：tateishi@po5.synapse.ne.jp	設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称 串木野中学校統合改修工事（電気設備）	設計年月 2024（R.6）年10月	図面番号
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地	TEL （0996）-32-1526 FAX （0996）-32-1356		図面名称 便所A 2・3階平面詳細図 電灯・コンセント設備	縮尺 S=1/100	E 17

男子便所B	女子便所B
A ×1	A ×1
B ×1	B ×1



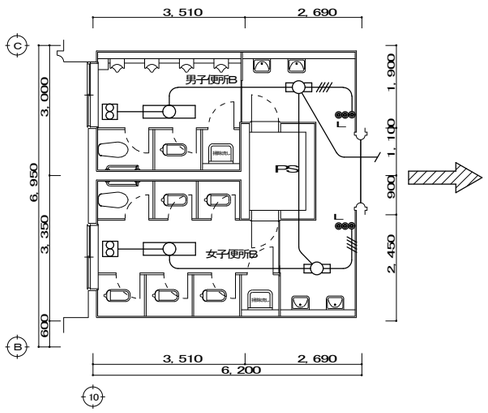
便所B 1階 平面詳細図 S=1／100
（電灯設備） 【改修前】

男子便所B	女子便所B
A ×1	A ×1
B ×1	B ×1



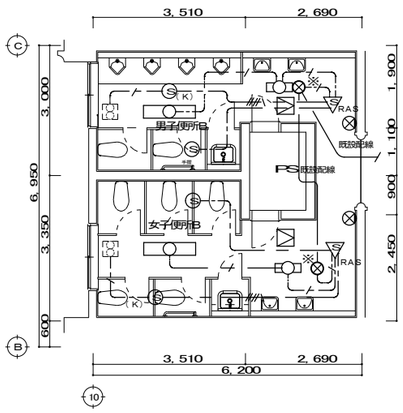
便所B 1階 平面詳細図 S=1／100
（電灯設備） 【改修後】

男子便所B	女子便所B
A ×1	A ×1
B ×1	B ×1



便所B 2．3階平面詳細図 S=1／100
（電灯設備） 【改修前】

男子便所B	女子便所B
A ×1	A ×1
B ×1	B ×1



便所B 2．3階平面詳細図 S=1／100
（電灯設備） 【改修後】

凡例表

記号	名称	仕様	備考
	照明器具	照明器具リスト 参照	
	照明器具	照明器具リスト 参照	
⊗	既設ジョイントボックス		既設ボックスにて新設配線接続
⊗	カバープレート	角型 ステンレス製	
RAS	人感センサー 親機	天井取付 明るさセンサー付	AC100V 8A 連続動作時間10秒～30分可変
S (K)	人感センサー 子機	天井取付 換気扇連動	AC100V 1A 連続動作時間10秒～30分可変
S	人感センサー 子機	天井取付	
	天井換気扇	既設別途	
	配線	EM−EEF1．6−3C+2C 1C：E	天井ころがし
	配線	EM−EEF1．6−3C 1C：E	天井ころがし
	配線	EM−EEF1．6−2C	天井ころがし
	天井点検口	450×450 開口補強共	
【撤去】			
●	埋込スイッチ	1P15A×1 確認灯付	撤去
●L	埋込スイッチ	1P15A×2 確認灯付	撤去
●L	埋込スイッチ	1P15A×3 確認灯付	撤去
	配線	IV1．6×2 管内	配線のみ撤去
	配線	IV1．6×3 管内	配線のみ撤去
	配線	IV1．6×4 管内	配線のみ撤去
既設配線	既設配線	細線は既設を示す。	既設のまま
※	既設配線に接続		

照明器具姿図（参考）

A	FL40W−1 露出型	FSS4−401【改修前】
	LEDベースライト 露出型	LSS10−4−65【改修後】

昼白色　器具光束：6900l m以上

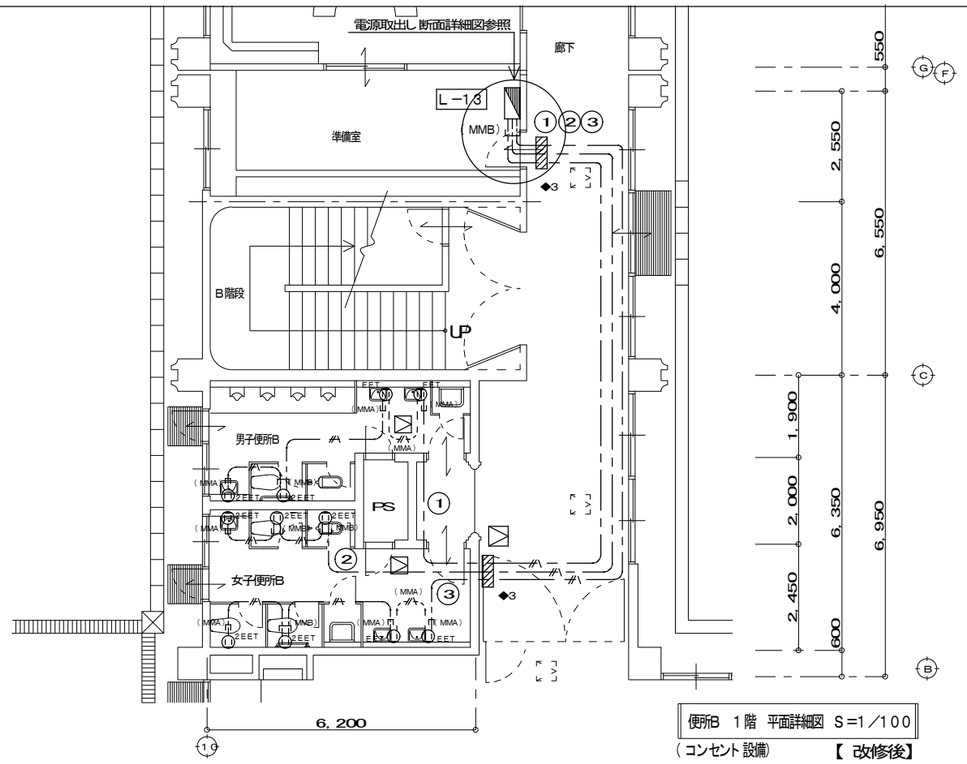
パナソニック 直付XLX460DENPLE9 P103

B	FL20W−1 露出型	FSS4−201【改修前】
	LEDベースライト 露出型	LSS10−2−30【改修後】

昼白色　器具光束：3200l m以上

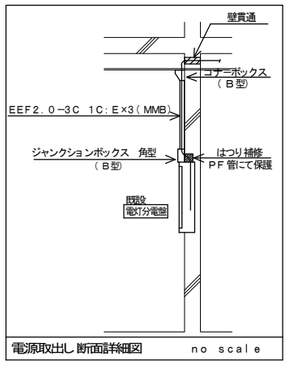
パナソニック 直付XLX230DENCLA9 P190

MEMO	一級建築士事務所 知事登録 第1−3−66号 立石建築設計事務所 E-mail：tateishi@po5.synapse.ne.jp	設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称 串木野中学校統合改修工事（電気設備）	設計年月 2024（R．6）年10月	図面番号
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地 TEL（0996）-32-1526 FAX（0996）-32-1356		図面名称 便所B 1・2・3階平面詳細図 電灯設備	縮尺 S=1/100	E 18



便所B　1階　平面詳細図　S=1／100

（コンセント 設備）　　【 改修後】

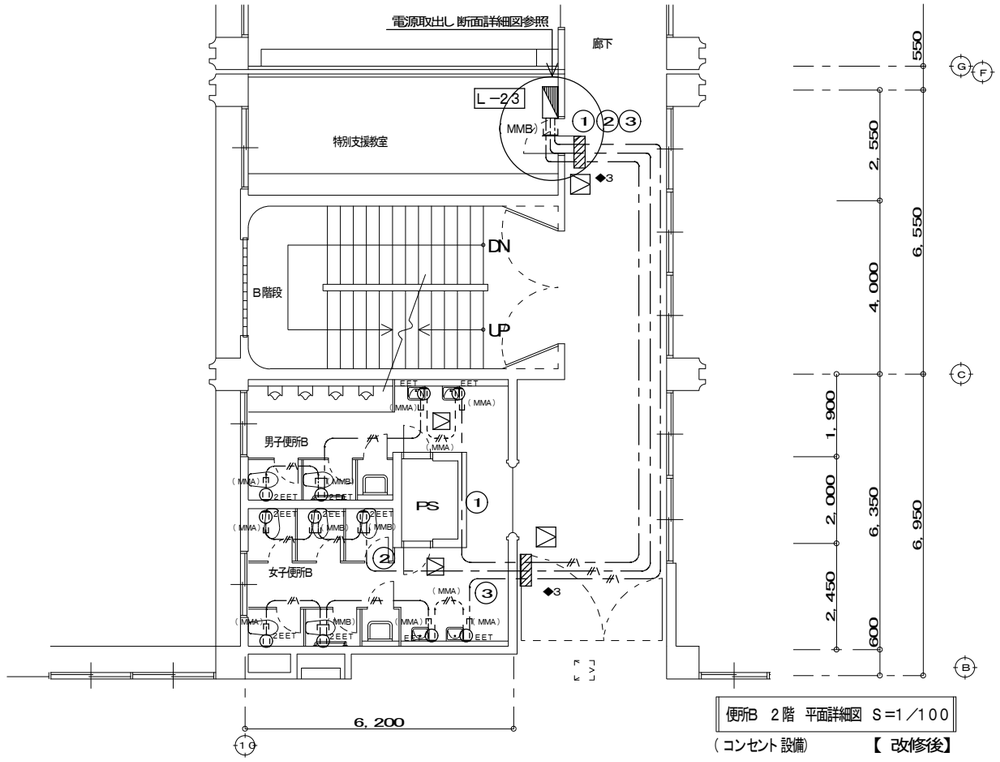


電源取出し 断面詳細図　　no scale

1階　L－13分電盤　内部改修
①②③ 回路
「 ブレーカ取替」
既設303番，304番，305番回路
MCCB2P50AF／20AT ×3を
ELCB2P50AF／20AT ×3に取替接続

凡 例 表

記 号	名 称	仕 様	備 考
（既設）	既設分電盤改修	鋼板製　埋込型	
2EET	埋込コンセント	大角型　2P15A×2　EET	ステンレスプレート メタルモール用　ボックスの上取付
EET	埋込コンセント	大角型　2P15A×1　EET	ステンレスプレート メタルモール用　ボックスの上取付
◆3	壁貫通	保護管　E31　コア抜き径　50Φ	
	天井点検口	450×450　　開口補強共	
	既設天井点検口		
	配管・配線	天井ころがし	
（MMA）	配管・配線	メタルモールA 型　配線	天井突出し 部はコーナーボックスを使用
（MMA）	配管・配線	メタルモールA 型　保護部	天井突出し 部はコーナーボックスを使用
（MMB）	配管・配線	メタルモールB 型　保護部	天井ころがし
	配管・配線	EEF2．0－3C　1C：E	

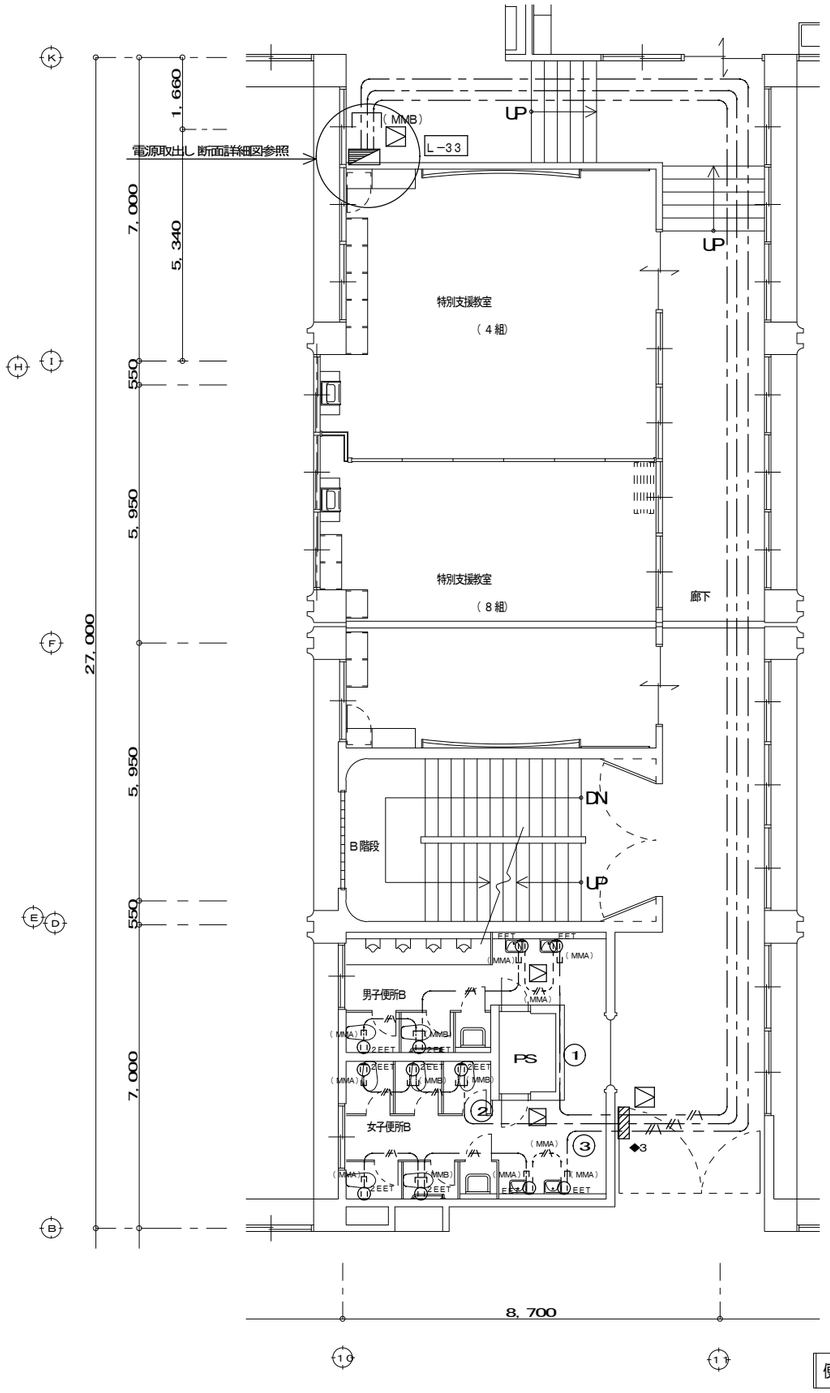


便所B　2階　平面詳細図　S=1／100

（コンセント 設備）　　【 改修後】

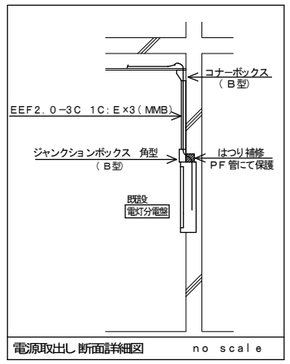
2階　L－23分電盤　内部改修
①②③ 回路
「 ブレーカ取替」
既設106番，306番，307番回路
MCCB2P50AF／20AT ×3を
ELCB2P50AF／20AT ×3に取替接続

MEMO	一級建築士事務所 知事登録　第1－3－66号	立石建築設計事務所 E-mail：tateishi@po5.synapse.ne.jp	設計者 大臣登録　第133050号 一級建築士　立石　功貴	工事名称 串木野中学校統合改修工事（電気設備）	設計年月 2024（R．6）年10月	図面番号 E 19
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地	TEL　（0996）－32－1526 FAX　（0996）－32－1356		図面名称 便所B　1・2階平面詳細図　コンセント 設備	縮尺 S=1/100	



便所B 3階 平面詳細図 S=1/100
(コンセント設備) 【改修後】

3階 L-33分電盤 内部改修
①②③ 回路
「ブレーカ取替」
既設105番, 106番, 305番回路
MCCB2P50AF/20AT×3を
ELCB2P50AF/20AT×3に取替接続



電源取出し 断面詳細図 no scale

凡例表

記号	名称	仕様	備考
(既設)	既設分電盤改修	鋼板製 埋込型	
2EET	埋込コンセント	大角型 2P15A×2 EET	ステンレスプレート メタルモール用 ボックスの上取付
EET	埋込コンセント	大角型 2P15A×1 EET	ステンレスプレート メタルモール用 ボックスの上取付
◆3	壁貫通	保護管 E31 コア抜き径 50Φ	
	天井点検口	450×450 開口補強共	
	配管・配線	天井ころがし	
(MMA)	配管・配線	メタルモールA型 配線	天井突出し部はコーナボックスを使用
(MMA)	配管・配線	メタルモールA型 保護部	天井突出し部はコーナボックスを使用
(MMB)	配管・配線	メタルモールB型 保護部	天井ころがし
	配管・配線	EEF2.0-3C 1C:E	

MEMO

一級建築士事務所
知事登録 第1-3-66号
立石建築設計事務所
E-mail:tateishi@po5.synapse.ne.jp
鹿児島県いちき串木野市緑町161番地
TEL (0996)-32-1526
FAX (0996)-32-1356
設計者
大臣登録 第133050号
一級建築士 立石 功貴

工事名称 串木野中学校統合改修工事(電気設備)
図面名称 便所B 3階平面詳細図 コンセント設備
設計年月 2024(R.6)年10月
縮尺 S=1/100
図面番号 E 20